

# 自分らしいワーク&ライフを 選んだのはASOの通信課

# 叶える為 に程です。

働きながら学ぶ通信課程。仕事や家庭と資格取得の両立が難しいと感じている方もご安心ください。

ASOの通信課程では、自宅学習への継続的なサポートやスクーリングに通いやすい立地、万全の国家試験対策等、様々なサポートによって、自分らしいワーク&ライフを叶えながら一歩先のステージへと導きます。

## 高い教育力で合格まで徹底サポート

### 圧倒的な 国家試験合格実績

九州でトップクラスの合格実績。  
ASOの手厚い学習サポートで毎年多くの合格者を輩出しています。

#### 社会福祉士一般養成通信課程 第36回 社会福祉士国家試験

合格者数  
(九州・沖縄・四国・中国の一般養成施設)  
**19年連続 No.1!!**

ASO合格率74.8% 163名中122名が合格 全国平均58.1%

#### 精神保健福祉士短期養成通信課程 第26回 精神保健福祉士国家試験

合格者数  
(九州・沖縄の短期養成施設)  
**12年連続 No.1!!**

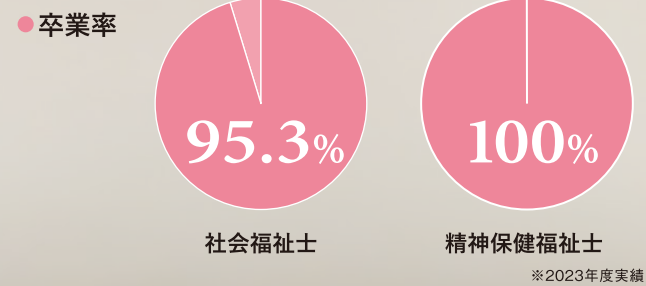
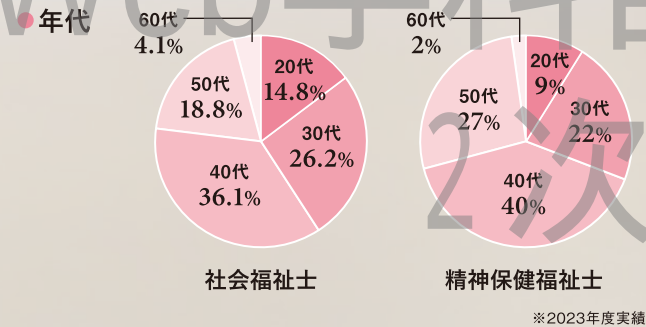
ASO合格率88.7% 97名中86名が合格 全国平均70.4%

### 通信課程での合格実績

ASOの合格実績は、通信課程受講生の合格者数です。  
受験者数のうち何名合格したのか明確に分かる「実数」  
で表記しています。

### 高い合格実績を実現できる 強力なサポート体制

ASOの通信課程は、様々な年代の方が履修されています。  
ご自身のライフスタイルに合わせた勉強方法で、  
卒業まで無理なく学習を進められています。



2020年は両学科ともに卒業率が100%となり、全員卒業されました。  
通信での学習はリタイアされる方も多のですが、ASOの学習サポ  
ートにより平均でも96.0%と多くの方が最後まで履修されています。

## ASOならではの学習環境へのこだわり

### スクーリングに 通いやすい立地

スクーリング会場となる麻生医療福祉&保育専門学校 福岡校は、  
JR・地下鉄「博多駅」から徒歩8分、福岡空港から  
地下鉄+徒歩で13分という大変通いやすい立地にあります。



**JR・地下鉄の場合**  
「博多駅」下車、筑紫口より徒歩8分

**西鉄電車の場合**  
西鉄福岡(天神)駅下車、地下鉄天神駅から福岡空港方面へ5分  
「博多駅」下車、筑紫口より徒歩8分

**飛行機の場合**  
福岡空港から地下鉄天神方面へ5分  
「博多駅」下車、筑紫口より徒歩8分

### 専門実践教育訓練 給付制度を 利用できます。

資格を取得して支援の幅を広げたい!新たな分野で  
チャレンジしたい!と頑張るあなたを応援する、『専門実  
践教育訓練給付制度』を利用することができます。受  
講者本人が教育訓練施設に支払った教育訓練経費  
の最大70%に相当する額が給付されます。

受講中: 訓練経費の**50%**

+

受講後: 訓練経費の**20%**

最大合計

**70%給付**

詳細はP19をご覧ください

## Contents

p4-5 ... 社会福祉士という資格 p6-7 ... 精神保健福祉士という資格 p8-13 ... 社会福祉士一般養成通信課程 p14-17 ... 精神保健福祉士短期養成通信課程  
p18 ... 学費サポート&FAQ p19 ... 専門実践教育訓練給付制度について p20 ... 通信課程説明会日程 p22 ... 募集概要 p23 ... 出願から入学までの手続き

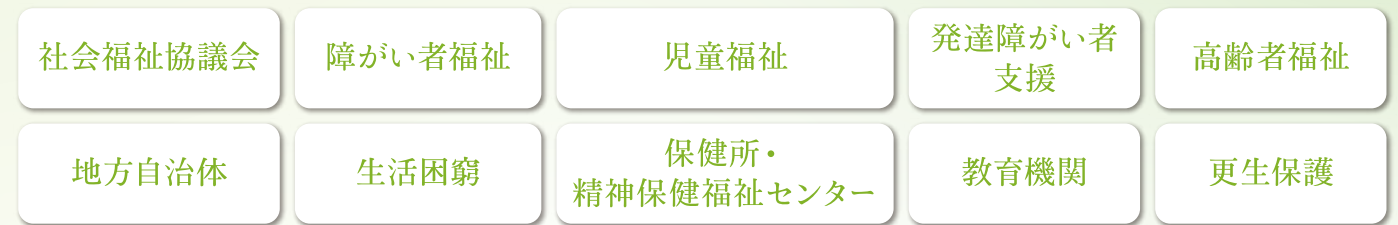
p24-31 ... 社会福祉士一般養成通信課程 募集詳細 p32-35 ... 精神保健福祉士短期養成通信課程 募集詳細  
p36-39 ... 入学選考・学費サポートについて p40-43 ... 出願について p45-50 ... 書類記入例 p51-70 ... 出願書類 p71 ... プライバシーポリシー



# 活躍の場がますます広がる ‘精神保健福祉士’という資格

## 広がる活躍の場

精神保健福祉士が求められる多くの分野で私たち卒業生が活躍中です。

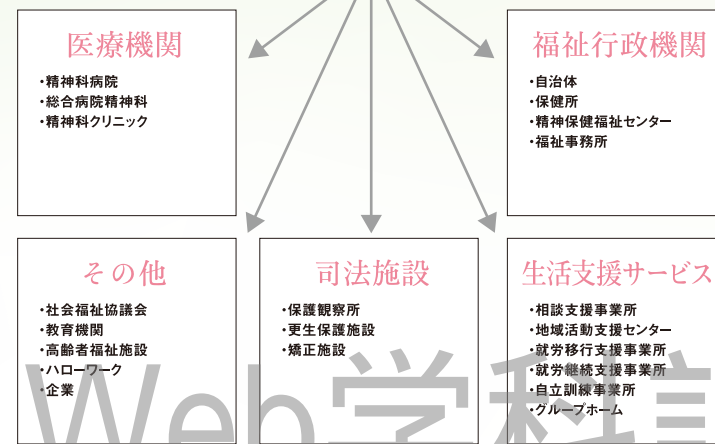


## 今後需要が高まる 精神保健福祉士

精神保健福祉士は、“心の病”により日常生活に支障をきたし、精神的な障がいを抱える人たちの相談に乗りスムーズに生活を営めるよう、問題解決と社会復帰に向けた支援の手助けや周囲との調整等を行うことを認められている国家資格の専門職です。精神保健福祉士を取り巻く環境は、1997年の「精神保健福祉法」施行以来大きな変化をみせており、高ストレス社会といわれる現代にあっては広く国民のメンタルヘルスの保持・増進が求められています。そのような社会において、医療、保健、そして福祉にまたがる領域で活躍する精神保健福祉士の役割はますます重要になっています。

### 精神保健福祉士

精神的に障がいを抱えている人を支援



### Pick up 相談支援専門員

#### 幅広い知識の習得が、多角的な支援に繋がる

現在、相談支援事業所での計画作成や児童発達支援、放課後等デイサービスの運営等、主に支援に関する事例検討などを担当しています。相談支援員として働くことが決まった時、身体障がい、知的障がい、精神障がいについて一から学びたいと思い、さらに支援者と事例の検討をする上で、専門的な知識が必要とされる場面にもしばしば遭遇していたため、そんなジレンマを解消するため、通信課程の門を叩きました。ASOの通

信課程は仕事との両立もしやすく、毎月送られてくるサポートでは、今自分がすべきことが明確に示されるため、大変ありがたかったです。この学びによって、これまで持っていなかった精神疾患の知識を習得でき、人権擁護といった、より高い視座を常に意識しながらアプローチできるようになりました。様々な事例に向き合うこの仕事をする上で、確実に一歩前進できたと実感しています。

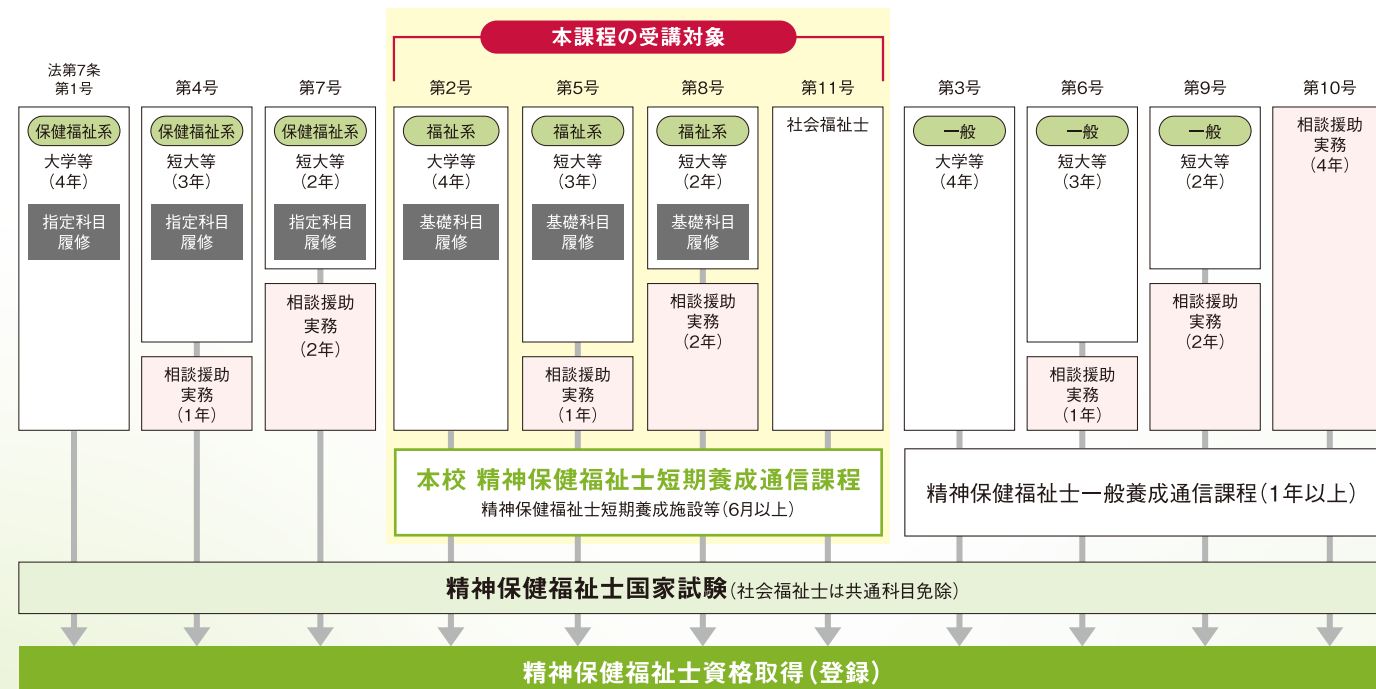


相談支援センターはなす 管理者  
芳川 龍太さん  
精神保健福祉士短期養成通信課程 13期生

## 精神保健福祉士になるには

精神保健福祉士の資格を取得するためには、精神保健福祉士国家試験に合格し、厚生労働省に登録する必要があります。国家試験を受験するためには、法令に基づき下記のいずれかの条件を満たしていなければなりません。

### 精神保健福祉士の資格要件



社会福祉法人 遠賀町社会福祉協議会  
安増 崇徳さん  
精神保健福祉士短期養成通信課程 14期生

### Pick up 福祉活動専門員

#### 資格取得後は、利用者への提案の幅も拡大

社会福祉協議会の日常生活自立支援事業の専門員・生活支援員として、知的障がいや精神障がいによって判断能力に不安を抱える方々を対象に福祉サービスの情報提供や生活費等の金銭管理を行う業務に当たっています。以前は、利用者の方々の相談に乗る際、十分な専門知識を持っていない自分が本当に利用者側の気持ちに寄り添えているのか不安に感じることがあり、精神保健福祉士の資格取得を志すようになりました。働

きながらの資格取得は、職場に迷惑をかけるのでは、という懸念もありましたが、当時の上司が「会社のためにもなるのでは是非、取得を」と背中を押してくれて、無事ASOの通信課程を履修し試験に合格できました。担当者会議などには以前から出席していましたが、資格取得後は、各専門職の発言に対する理解が飛躍的に上がったと同時に、自分からの提案の幅も広がり、利用者に向けて提示できる選択肢が増えた実感しています。

### Pick up サービス管理責任者

#### 専門知識を根拠にした確かな支援へ

もともと障がい者支援施設に勤めていましたが、転職を機に精神障がいの方と接する機会が増え、コミュニケーションの取り方など戸惑うことも多くなったため、スキルアップの必要性を痛感して精神保健福祉士の取得を目指すことにしました。仕事と両立できるのか不安もありましたが、ASOでは無理のないレポート提出とスクーリングでの先生方の温かいご指導、また、自分にあったペースで学習や国家試験対策を行えたので、

無事目標を達成することができました。精神保健福祉士を取得したことで、専門知識という根拠に基づいた支援ができるようになり、利用者の方々の不安や悩み、想いに対する理解など、ASOでの学びが日々現場で役立っています。また、スクーリングや交流会では他の受講生と交流する機会があり、勉強のこのみならず、仕事上の課題も共有・共感できました。通信課程で繋がった県を超えたネットワークは卒業後も続いています。



NPO法人嘉飯山ネット BASARA あすてっぷ(就労継続支援B型)  
サービス管理責任者  
花村 成高さん  
精神保健福祉士短期養成通信課程 5期生

厚生労働大臣指定養成施設

# 精神保健福祉士

短期養成通信課程

専門実践教育訓練給付制度 対象学科

指定番号 実習なし:4010017-1620031-0  
実習あり:4010017-2220021-8

> P19参照

9ヶ月(4月入学~12月卒業) / 100名

通信課程での合格実績(第26回国家試験)

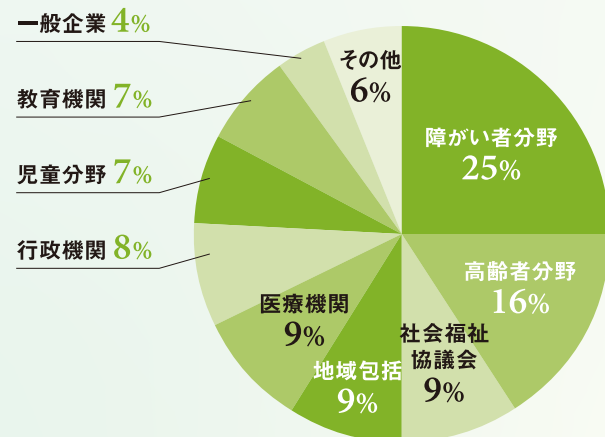
1,200名以上の合格者を輩出

合格者数

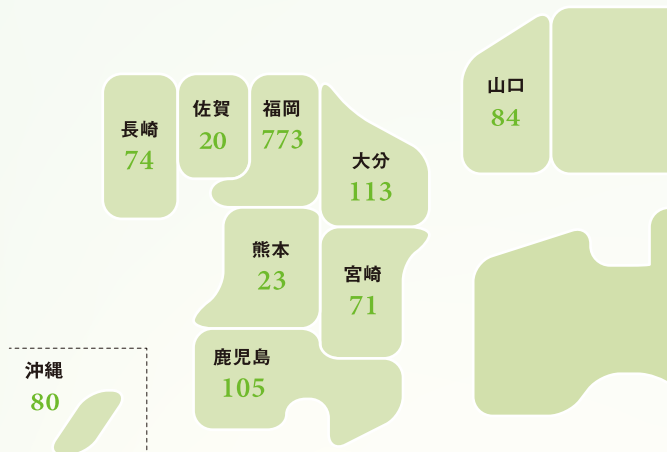
12年連続 **No.1!**

ASO合格率88.7%  
(全国平均70.4%)  
97名中86名が合格  
(九州・沖縄の短期養成施設)

受講生の職務分野 ※2023年度入学者実績



受講生の居住地 ※累計実績



## 学びの特色

### 1. 圧倒的な合格実績を生み出すノウハウで徹底サポート

学科開設以来毎年安定して高い合格率を維持し、1,200名以上もの精神保健福祉士を輩出してきたノウハウを活かして資格取得を支援していきます。

#### 万全な国家試験受験対策

国家試験合格に向け、ASOオリジナル教材や効率的な学習スケジュールの設定など、要点を集約した対策を行っています。通信課程での学び方に不安がある方でも安心のフォローアップ体制を整えています。



#### 機関紙「サポート」を定期発行

- 臨床現場でも役立つ最新のトピックスを紹介  
新しい情報を掴むことは、国家試験対策にも繋がります。
- 国家試験対策として頻出ポイント、統計資料等を整理して配布  
定期的に配布することで、皆さんのモチベーションを継続していきます。

### 短期間で集中して学べる

前期・後期2クールの

### 2. スクーリング

スクーリング日程は前期・後期の2クール(実習対象者は3クール)にまとまっており、短期間で集中して学習に臨むことができます。

会場:麻生塾 福岡キャンパス (JR・地下鉄博多駅より徒歩8分)

前期	5月	第3金~翌週月まで
後期	8月	第2金~翌週月まで
実習指導 (実習対象者のみ)	5月	第3木
	12月	第2土

※日程は2025年度の予定です。開催月日は上記日程から変更する可能性があります。日程は決定次第ホームページでお知らせします。

### “精神障がい”のスペシャリスト

現場の第一線で活躍する講師陣から学ぶ

### 3. 最先端の知識

精神障がいが増えている今、相談援助のスペシャリストとして、精神保健福祉士への期待が高まっています。スクーリングでは様々な現場の第一線で活躍する講師陣から実践的な学びを得ることができます。

#### 講師略歴

- 精神科医療機関で現在、精神障がいの治療に携わる精神科医
- 精神科医療機関や社会復帰施設において、精神障がい者支援や施設運営に携わる精神保健福祉士
- 大学等での精神保健福祉士の養成、成年後見制度等精神障がい者を支える制度や支援プログラム等を実施する精神保健福祉士 他

## 専任教員による手厚いサポート

### 続けられる

現場経験豊富な専任教員が  
受講前から卒業後まで  
サポートします。

### 質問できる

電話やメール、オンラインで  
時間を問わず質問を受け付け、  
適切な解説・アドバイスをいたします。

### 必要な情報をいつでも

試験に頻出する法改正や  
障がい者福祉に関するトピックスなど  
受講生に必要な情報を  
機関紙「サポート」でお届けします。

Message

経験を活かした指導で、現場で役立つ知識を提供します

「実践力」をテーマに、精神保健福祉士に求められる知識や能力を養い、当事者の方々の思いに応えられる支援者となるためのスキル獲得をサポートいたします。近年、精神保健福祉の領域は拡大しており、ASOで勉学に励む皆さんも障がい者福祉分野や児童福祉、行政機関等、様々な分野でご活躍です。受講生同士が交流できるようなプログラムを準備しておりますので、幅広いネットワーク構築にお役立てください。

第10~15期生は6年連続卒業率100%を達成、平均しても約98%以上の受講生が卒業されています。受験資格取得を丁寧にサポートいたしますので、安心して学習に臨んでください。

精神保健福祉士短期養成通信課程 専任教員  
萩尾 浩之





# 年間スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		
<b>1.レポート提出</b> 全15本 (実習対象者は全18本)	入学	●ソーシャルワークの理論と方法(2本)		●精神保健福祉の原理(2本)		●ソーシャルワークの理論と方法(専門)(2本) ●精神障害リハビリテーション論(1本)		●精神医学と精神医療(2本) ●精神保健福祉制度論(1本)		●現代の精神保健の課題と支援(2本) ●ソーシャルワーク演習(専門)(1本)		●ソーシャルワーク演習(専門)(2本)	
		●実習指導①(1本) ※実習対象者のみ		●実習指導②③(実習総括レポート2本) ※実習対象者のみ									
<b>2.スクーリング</b> 8日間 (実習対象者は10日間)	4日間 (土日含む連続日程) ※実習対象者は5日間				4日間 (土日含む連続日程)				模擬試験(任意) 学校受験 または 在宅受験		1日間 (土曜日) ※実習対象者のみ		
<b>3.実習</b> ※対象者のみ 210時間または 150時間			●ソーシャルワーク実習		6月～11月の中で実習日を調整		医療機関実習 + 社会復帰施設実習				卒業		

※スクーリング日程は2025年度の予定です。開催月日は上記日程から変更する可能性があります。日程は決定次第ホームページでお知らせします。

## 履修方法

### 1. レポート提出(自宅学習)

#### レポートについて

科目ごとにレポートの提出が必要です。教科書やその他の文献等を参考にして、課題に沿って要点をまとめることで理解を深めることができます。要点を理解することで、国家試験対策にも繋がっていきます。

### 2. スクーリング

#### 一流の講師陣を揃えた授業は、国家試験だけでなく実務にも有効

臨床現場で支援に携わる経験豊富な精神保健福祉士、精神科医が講義を行いますので、実践に基づいた具体的なソーシャルワークを学ぶことができます。土日を含む短期間で受講でき、集中して学ぶことが可能です。

※予定スケジュールについてはP15参照

時間割(予定)	内容
9:00～9:30	受付
9:30～10:00	開講式・オリエンテーション(5月の初日のみ)
10:00～12:00	授業
12:00～13:00	休憩
13:00～16:30	授業
16:45～17:15	科目試験

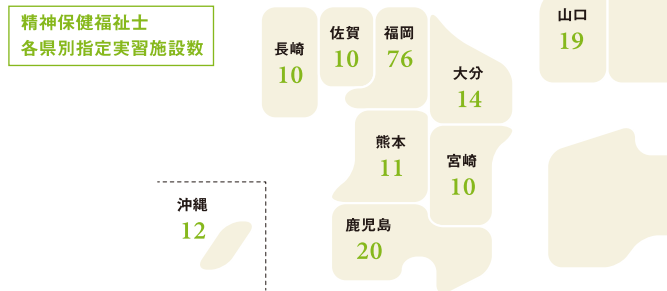
### 3. 現場実習(対象者のみ)

※相談援助実務経験(P33～35参照)が1年以上の方は免除

実習時間は以下の2パターンです。

社会福祉士実習科目未履修	210時間	医療機関 90時間(約12日)	+	社会復帰施設 120時間(約16日)
社会福祉士実習科目履修	150時間	医療機関 90時間(約12日)	+	社会復帰施設 60時間(約8日)

社会復帰施設実習120時間のみ、2分割が相談可能です。また、医療機関実習と社会復帰施設実習は連続した日程ではありません。  
※実習施設の都合により、ご希望に添えない場合もございます。



実習が必要な場合は、実習の概要を説明した後に願書を受理いたします。出願の前に当課程へご連絡いただくか、学科説明会(web含む)をご利用ください。なお、実習配属先は出願の順番や居住地等を考慮して調整します。

## 精神保健福祉士国家試験に向けてのフォローアップ

### 国家試験受験対策 追加費用なし

#### 過去問対策

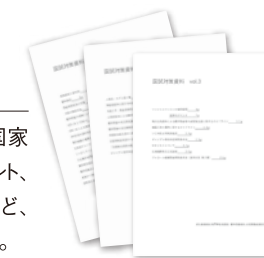
過去問をWebで繰り返し解くことができるeラーニングを導入。1問解答ごとに解説を確認できるため、間違ったところを効率よく学習することができます。また、スマートフォンでも解くことができ、繰り返しインプットすることでスキマ時間を使って効率よく国家試験対策ができます。忙しい社会人には最適な学習方法で、全受講生が利用可能です。



#### 試験対策

##### オリジナル教材

試験を知り尽くしたオリジナルの国家試験対策資料。押さえるべきポイント、より理解を深めるための解説など、試験前の学習にお役立てください。



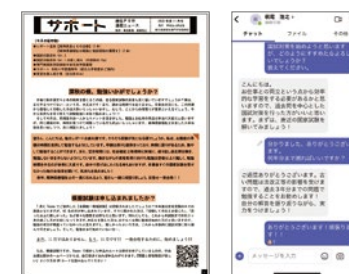
##### 模擬試験

在宅受験も可能な模擬試験を実施。試験前に学習の習熟度をはかれるので、学習の進捗確認に有効です(希望者のみ、有料)。

### 日々の学習サポート

#### 受験に必要な情報をあらゆる角度から提供

定期的に機関紙「サポート」を発行。履修に必要な情報、国家試験受験に向けてのアドバイスなどを提供します。学習を続けるためのモチベーション維持に好評です。また、チャットで個別に時間を問わず質問できる環境を整えています。



## 受講生同士のつながりを作るスクーリング&交流会

### つながり、そして支え合う仲間とのネットワーク

地域や年代を超えた仲間との出会いは通信課程の強みの一つであり、スクーリング・交流会はネットワークを作る良い機会です。新たな知識を共有し、視野を広げるきっかけとなる仲間と出会い励まし、高め合いながら国家資格取得を目指します。

※交流会は状況により中止する可能性があります。



### 在校生 Voice

#### 疑問や不安はオンラインですぐに解決

仕事上、精神障がいがある方と関わる機会が多く、少しでも理解したいという気持ちから資格取得を決心。仕事、家事、育児、勉強の両立は本当に大変で、投げ出しそうになることもあります。先生方も相談援助のプロです。私の不安をすぐに汲み取って、優しい言葉で常に励ましていただき、諦めることなく続けられています。また、深夜に学習することが多いのですが、疑問点はオンラインでなんでも質問でき、翌日には回答がもらえ、不安なく勉強に取り組んでいます。

社会福祉法人明日へ向かって 生活支援員 行徳 華代さん  
精神保健福祉士短期養成通信課程 15期生





# 経済的な負担をできるだけ軽く、ASOの充実学費サポート

ASOでは資格取得を応援する学費サポート制度を整えています。あなたの新たなチャレンジを、ASOは学費面からもサポートします。

- 1 専門実践教育訓練給付制度 **学費の最大70%給付** (入学金・実習費・教科書代含む)
- 2 国家試験対策 **追加費用なし**
- 3 所属長推薦 **10,000円免除**
- 4 本課程指定実習施設長推薦 **20,000円免除**
- 5 卒業生特典 (通信課程卒業生含む) **30,000円免除 (入学金全額)**
- 6 学科説明会特典 **5,000円免除 (入学選考料全額)**
- 7 麻生塾生涯学習支援制度
  1. **最優秀賞 授業料の全額返還**
  2. **優秀賞 授業料の半額返還**

※3・4・5の制度は併用できません。※1・7の制度は併用できません。 詳細は募集要項(P37～)をご確認ください。

## 教育ローン

### ●日本政策金融公庫「国の教育ローン」

対象 … 入学金、校納金、教科書代、受験にかかった費用、住居に関する費用など  
 年率 … 2.25% (令和6年1月現在)

教育ローンコールセンター

お問い合わせ TEL **0570-008-656** HP <https://www.jfc.go.jp>

### ●民間金融機関の「教育ローン」

本校は学校教育法の規定による専修学校であるため、銀行などの民間金融機関の教育ローンを利用できます。

## 教育クレジット

### ●株式会社オリエントコーポレーション

対象 … 入学金、校納金、教科書代など お問い合わせ **0120-517-325**

※詳細は各金融機関に直接お問い合わせください。

## FAQ

- 1 通信教育を受けるのが初めてなのですが、うまく勉強できるか、最後まで続けられるか不安です…。

本校の通信課程は毎年96%近くの受講生が卒業されています。通信教育を初めて受けられる方でも学習を続けられるよう、ご相談窓口を設置しています。受講生それぞれに合った学習方法をアドバイスし、安心して受講できるようサポートいたします。

- 2 年齢が高いのですが、受講できますか？

幅広い年齢層の方が在籍されていますので、ご安心ください。(P2参照)

- 3 仕事との両立を考えていますが、どれくらいお休みが必要でしょうか？ 宿泊する必要がありますか？

＜社会福祉士＞  
 スクーリング：6日間(P9参照) 実習対象者はプラス4日間  
 実習：32日間または24日間

＜精神保健福祉士＞  
 スクーリング：8日間(P15参照) 実習対象者はプラス2日間  
 実習：28日間または20日間

宿泊については、お住まいの地域や交通機関に左右されるため、各自でご判断いただいております。本校より徒歩15分圏内には宿泊施設が多数ございます。

- 4 実習が必要な場合、近所の施設でできますか？

各県に指定実習施設がございます。できるかぎりご希望に沿うよう調整致しますが、指定実習施設の受け入れ状況により、ご希望に沿えない場合もございます。

- 5 受講期間中に実務経験が1年となりますが、実習は必要でしょうか？

入学資格・実務経験等の要件については入学時点(2025年3月31日まで)に年数を満たしていることが必要ですので、実習は必要です。

- 6 仕事上まとまった休みが取りづらいのですが、実習期間は分割できますか？

施設との調整により、分割が可能な場合もあります。  
 ＜社会福祉士＞  
 実習期間中に6日間×6回に分けて実習をすることができます。(P11参照)

＜精神保健福祉士＞  
 210時間実習対象者の社会復帰施設実習120時間のみ、2分割が相談可能です。また、医療機関実習と社会復帰施設実習は連続した日程ではありません。(P16参照)

# 専門実践教育訓練給付制度について 返還義務なし

最大  
**70%**  
給付

資格を取得して支援の幅を広げたい!新たな分野でチャレンジしたい!と頑張るあなたを応援する、専門実践教育訓練給付制度を利用することができます。

受講者本人が教育訓練施設に支払った教育訓練経費の最大70%に相当する額が給付されます。

## 専門実践教育訓練給付制度とは

働く人の主体的で、中長期的なキャリア形成を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。

一定の条件を満たす雇用保険の被保険者(在職者)、または被保険者であった方(離職者)が、厚生労働大臣の指定する専門実践教育訓練を受講し修了した場合、本人が教育訓練施設に支払った教育訓練経費の一定の割合額(上限あり)をハローワークから支給する制度です。

## 給付に必要な雇用保険被保険者期間

①初めて受給する方	2年
②受給したことがある方* (前回の受講開始日から今回の受講開始日までの期間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年10月1日以前に受給した方:2年</li> <li>平成26年10月1日以降に受給した方:3年</li> </ul>

※上記の加入期間に加え、前回の支給日から今回の受講開始日までに3年以上経過している必要があります。

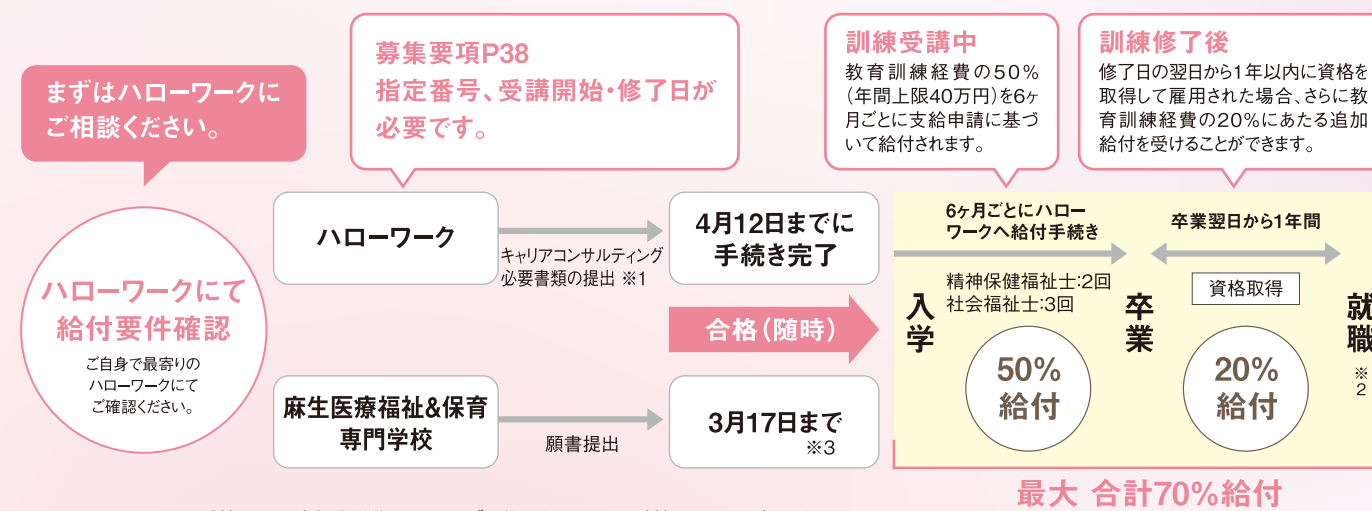
## ASO給付額シミュレーション ASOの教育訓練経費には教科書代が含まれています

例:学費サポート等利用なしの場合

実習なし	実習あり (240時間の場合)	実習あり (180時間の場合)
<b>社会福祉士</b> 一般養成通信課程 受講中: 352,140円 × 50% = 176,070円 受講後: 352,140円 × 20% = 70,428円 合計(最大)給付額: <b>246,498円</b> 自己支出額: <b>105,642円</b>	受講中: 502,140円 × 50% = 251,070円 受講後: 502,140円 × 20% = 100,428円 合計(最大)給付額: <b>351,498円</b> 自己支出額: <b>150,642円</b>	受講中: 472,140円 × 50% = 236,070円 受講後: 472,140円 × 20% = 94,428円 合計(最大)給付額: <b>330,498円</b> 自己支出額: <b>141,642円</b>
実習なし	実習あり (210時間の場合)	実習あり (150時間の場合)
<b>精神保健福祉士</b> 短期養成通信課程 受講中: 240,630円 × 50% = 120,315円 受講後: 240,630円 × 20% = 48,126円 合計(最大)給付額: <b>168,441円</b> 自己支出額: <b>72,189円</b>	受講中: 383,930円 × 50% = 191,965円 受講後: 383,930円 × 20% = 76,786円 合計(最大)給付額: <b>268,751円</b> 自己支出額: <b>115,179円</b>	受講中: 343,930円 × 50% = 171,965円 受講後: 343,930円 × 20% = 68,786円 合計(最大)給付額: <b>240,751円</b> 自己支出額: <b>103,179円</b>

※学費サポート等の利用により教育訓練経費が異なるため、給付額が変わる場合があります。

## お手続きの流れ



※1 ハローワークでの手続きは、願書提出前後にかかわらず可能です。お早めの手続きをお願い致します。

※2 雇用保険の被保険者として雇用されている場合、または資格を取得し、雇用保険被保険者になった場合に給付されます。詳しくはハローワークでお尋ねください。

※3 定員になり次第早期で締め切る場合があります。

ハローワークでの申請手続きは受講開始日の2週間前までに行う必要があります。申請漏れによる受給資格の失効については本学での責任は負いかねますのでご了承ください。

# 社会福祉士 一般養成通信課程

## 社会福祉士一般養成通信課程 募集概要

課程名	麻生医療福祉&保育専門学校 社会福祉士一般養成通信課程 (厚生労働省指定社会福祉士一般養成施設)
住所	〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南2丁目12番29号
学校長	瀧口 博俊
取得資格	社会福祉士国家試験受験資格
定員	200名
修業年限	1年6ヶ月(4月入学、翌年9月卒業)
入学年月日	2025年4月1日
募集地域	鳥取、島根、岡山、広島、山口、香川、徳島、高知、愛媛、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の17県
入学資格	下記のいずれかに該当する者 (1)学校教育法に基づく大学を卒業した者またはこれに準ずる者として厚生労働省令で定める者 (2)学校教育法に基づく3年制の短期大学等を卒業した者(夜間または通信教育による学科を卒業したものを除く)であって、指定施設において1年以上相談援助業務に従事した者 (3)学校教育法に基づく2年制の短期大学等を卒業した者であって、指定施設において2年以上相談援助業務に従事した者 (4)指定施設において4年以上相談援助業務に従事した者 ※詳しくはP24を参照してください。

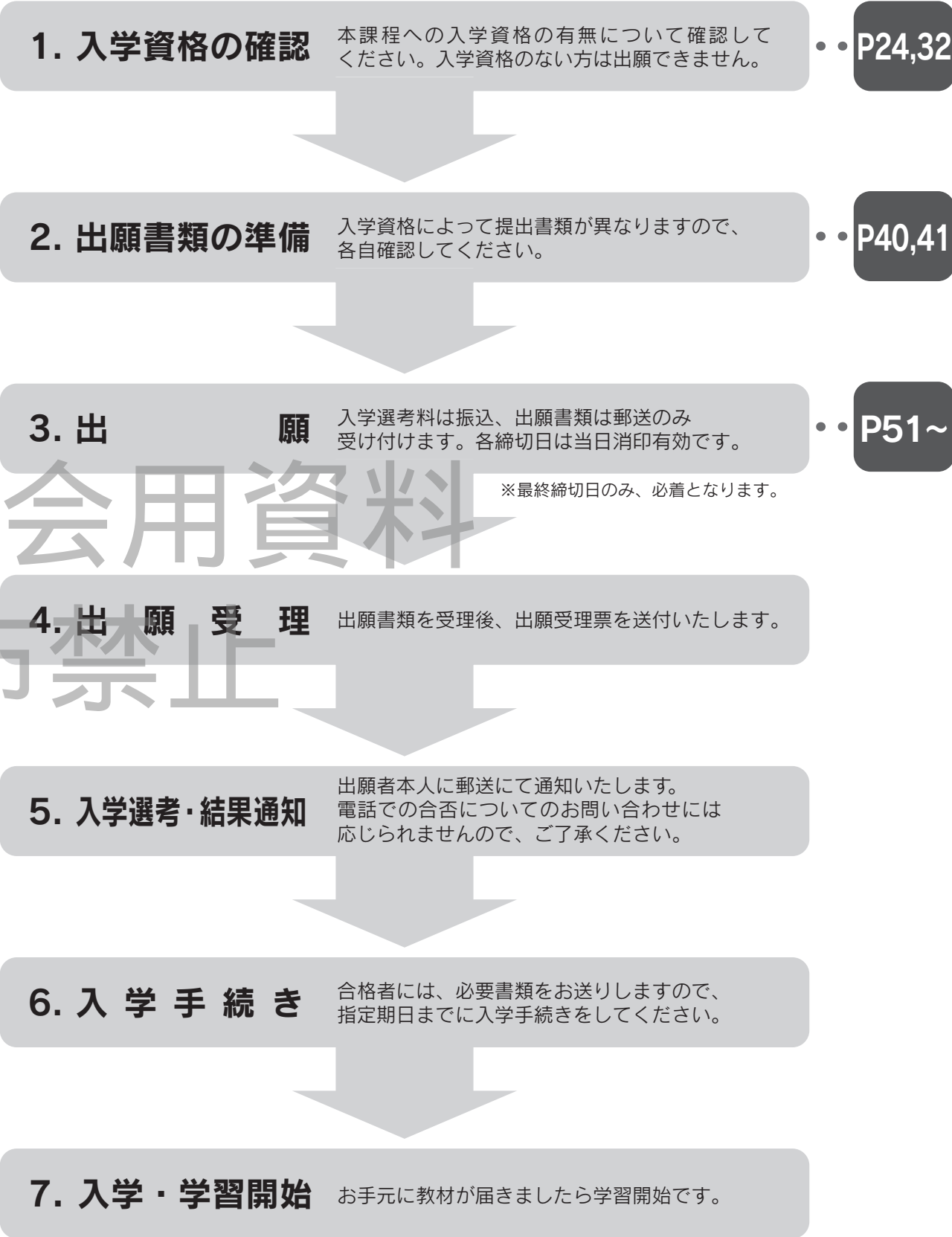
# 精神保健福祉士 短期養成通信課程

## 精神保健福祉士短期養成通信課程 募集概要

課程名	麻生医療福祉&保育専門学校 精神保健福祉士短期養成通信課程 (厚生労働省指定精神保健福祉士短期養成施設)
住所	〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南2丁目12番29号
学校長	瀧口 博俊
取得資格	精神保健福祉士国家試験受験資格
定員	100名
修業年限	9ヶ月(4月入学、12月卒業)
入学年月日	2025年4月1日
募集地域	山口、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の9県
入学資格	下記のいずれかに該当する者 (1)学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)において法第七条第二号に規定する基礎科目((2)および(3)において「基礎科目」という。)を修めて卒業した者その他その者に準ずるものとして精神保健福祉士法施行規則(平成十年厚生省令第十一号。以下「施行規則」という。)第一条第二項に規定する者 (2)学校教育法に基づく短期大学(修業年限が3年であるものに限る。)において基礎科目を修めて卒業した者(夜間において授業を行う学科又は通信による教育を行う学科を卒業した者を除く。)その他その者に準ずるものとして施行規則第一条第五項に規定する者であって、法第七条第四号に規定する指定施設(以下「指定施設」という。)において1年以上相談援助の業務に従事した者 (3)学校教育法に基づく短期大学において基礎科目を修めて卒業した者その他その者に準ずるものとして施行規則第一条第八項に規定する者であって、指定施設において2年以上相談援助の業務に従事した者 (4)社会福祉士 ※詳しくはP32を参照してください。

## 出願から入学までの手続き

出願から入学までの手続きは以下のとおりです。





# 精神保健福祉士

短期養成通信課程

## 入学資格

本通信課程は、「精神保健福祉士短期養成施設等及び精神保健福祉士一般養成施設等指定規則（平成10年厚生省令第12号）」に基づく、厚生労働大臣指定の精神保健福祉士養成施設です。

入学資格として同規則（短期：第5条1号）に示す入学又は入所の資格を有することが必要となります（令和7年3月31日時点）。下図をご参照の上ご自身が該当するか必ずご確認ください。



実務経験\*が1年以上の方は実習免除

\* 指定施設及び相談援助の業務についてはP33～35の表に掲載しています。

## 学費等

学費は以下のとおりです。入学手続き時に納入してください。

項目		実習免除者	実習対象者(210時間)	実習対象者(150時間)
入学金		30,000円	30,000円	30,000円
校納金	印刷授業費	140,000円	140,000円	140,000円
	面接授業(スクーリング)費	45,000円	45,000円	45,000円
	実習費	0円	140,000円	100,000円
+教科書代(税込)		25,630円	28,930円	28,930円
合計		240,630円	383,930円	343,930円

※教科書代は予定にて掲載しています。金額は若干変更となる場合があります。

※実習およびスクーリングの交通費、宿泊費などの諸経費は自己負担となります。

## 実務経験範囲一覧

入学資格Ⅱ・Ⅲ及び実習免除に関わる実務経験は、下記の実務経験範囲一覧に示した『施設(事業)種類』及び『職種』として、当該施設又は事業所と雇用関係を有し常勤(労働時間が当該施設の常勤者のおおむね4分の3以上である者を含む)で従事した期間を通算して計算したものです。これに示す施設、職種以外の経験は実務経験の対象になりません(厚生労働大臣が個別に認める場合を除く)。

※令和6年1月時点での実務経験範囲一覧です。詳しくは社会福祉振興・試験センターのホームページでご確認ください。

施設(事業)種類 (いずれも精神障害者に対してサービスを提供するものに限る)	職種	コード	施設(事業)種類 (いずれも精神障害者に対してサービスを提供するものに限る)	職種	コード
<b>精神保健及び精神障害者福祉に関する法律</b>					
精神科病院	精神科ソーシャルワーカー	26001	障害児相談支援事業を行う施設	相談支援専門員	26035
	医療ソーシャルワーカー	26002		児童自立支援専門員	26036
精神保健福祉センター	精神保健福祉相談員	26003	児童自立支援施設	児童生活支援員	26037
	社会福祉士	26004		職業指導員	26038
	精神科ソーシャルワーカー	26005	児童家庭支援センター	「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」第88条の3第1項に規定する職員	26039
	心理判定員	26006		児童自立生活援助事業を行う施設	相談援助業務を行う指導員
<b>児童福祉法</b>					
障害児通所支援事業を行う施設 (医療型児童発達支援を除く)(児童デイサービスであった期間を含む)					
児童発達支援	相談援助業務に従事する職員	26007	保健所	精神保健福祉相談員	26041
放課後等デイサービス	相談援助業務に従事する職員	26008		社会福祉士	26042
居宅訪問型児童発達支援	相談援助業務に従事する職員	26009		精神科ソーシャルワーカー	26043
保育所等訪問支援	相談援助業務に従事する職員	26010		心理判定員	26044
乳児院	児童指導員	26011	市町村保健センター	精神保健福祉相談員	26045
	保育士	26012		社会福祉士	26046
	家庭支援専門相談員	26013		精神科ソーシャルワーカー	26047
児童指導員	26014	心理判定員		26048	
児童養護施設	保育士	26015	<b>医療法</b>		
	家庭支援専門相談員	26016	病院 (精神病床を有するもの又は精神科もしくは心療内科を広告しているものに限る)	精神科ソーシャルワーカー	26049
	職業指導員	26017	診療所 (精神病床を有するもの又は精神科もしくは心療内科を広告しているものに限る)	医療ソーシャルワーカー	26050
	児童指導員	26018	児童指導員	精神科ソーシャルワーカー	26051
福祉型障害児入所施設 (知的障害児施設・知的障害児通園施設であった期間を含む)	保育士	26019	医療ソーシャルワーカー	26052	
	児童発達支援管理責任者	26020	<b>生活保護法</b>		
	職業指導員	26021	救護施設	生活指導員	26053
	心理指導担当職員	26022	更生施設	生活指導員	26054
児童心理治療施設 (旧：情緒障害児短期治療施設)	児童指導員	26023	被保護者就労支援事業を行う事業所	就労支援員	26055
	保育士	26024	被保護者就労準備支援事業を行う事業所	就労支援員	26056
	家庭支援専門相談員	26025	被保護者家計改善支援事業を行う事業所	被保護者就労準備支援担当者	26057
児童相談所	児童福祉司	26026	相談支援に従事する者	26058	
	受付相談員	26027	就労支援事業を行う事業所 [自立支援プログラム策定実施推進事業実施要領に規定する事業]	就労支援員	26059
	相談員	26028	日常生活支援住居施設	生活支援員	26060
	電話相談員	26029	生活支援提供責任者	26061	
	児童心理司	26030	<b>地方自治体</b>		
	児童指導員	26031	精神保健福祉相談員	26062	
母子生活支援施設	保育士	26032	市役所の精神障害者に対してサービスを提供する部署	社会福祉士	26063
	母子支援員	26033	精神科ソーシャルワーカー	26064	
	少年を指導する職員	26034	心理判定員	26065	

施設(事業)種類 (いずれも精神障害者に対してサービスを提供するものに限る)	職 種	コード
区役所の精神障害者に対してサービスを提供する部署	精神保健福祉相談員	26066
	社会福祉士	26067
	精神科ソーシャルワーカー	26068
	心理判定員	26069
町村役場の精神障害者に対してサービスを提供する部署	精神保健福祉相談員	26070
	社会福祉士	26071
	精神科ソーシャルワーカー	26072
	心理判定員	26073
<b>生活困窮者自立支援法</b>		
生活困窮者自立相談支援事業を行う自立相談支援機関	主任相談支援員	26074
	相談支援員	26075
	就労支援員	26076
	家計改善支援員	26077
	就労準備支援担当者	26078
生活困窮者就労準備支援事業を行う事業所	主任相談支援員	26079
	相談支援員	26080
	就労支援員	26081
	家計改善支援員	26082
	就労準備支援担当者	26083
生活困窮者家計改善支援事業を行う事業所	主任相談支援員	26084
	相談支援員	26085
	就労支援員	26086
	家計改善支援員	26087
	就労準備支援担当者	26088
<b>社会福祉法</b>		
福祉事務所	査察指導員	26089
	身体障害者福祉司	26090
	知的障害者福祉司	26091
	老人福祉指導主事	26092
	現業員	26093
	家庭児童福祉主事	26094
	家庭相談員	26095
	面接員に相当する職員	26096
	婦人相談員	26097
	母子・父子自立支援員	26098
	母子・父子自立支援プログラム策定員	26099
	就業支援専門員	26100
	「セーフティネット支援対策等事業の実施について」別添1の3(1)に規定する就労支援事業に従事する就労支援員	26101
	生活保護法第55条の7第1項に規定する被保護者就労支援事業に従事する就労支援員	26102

施設(事業)種類 (いずれも精神障害者に対してサービスを提供するものに限る)	職 種	コード
都道府県社会福祉協議会 日常生活自立支援事業	専門員	26103
	福祉活動専門員	26104
市町村社会福祉協議会	相談援助業務(主として身体障害者、知的障害者、精神障害者に対するものに限る)に従事する職員	26105
	<b>知的障害者福祉法</b>	
知的障害者更生相談所	知的障害者福祉司	26106
	心理判定員	26107
	職能判定員	26108
	ケース・ワーカー	26109
<b>法務省設置法</b>		
保護観察所	社会復帰調整官	26110
	保護観察官	26111
<b>障害者の雇用の促進等に関する法律</b>		
広域障害者職業センター	障害者職業カウンセラー	26112
	障害者職業カウンセラー 職場適応援助者	26113 26114
障害者就業・生活支援センター	主任就業支援担当者	26115
	就業支援担当者	26116
	主任職場定着支援担当者	26117
	生活支援担当職員	26118
<b>売春防止法</b>		
婦人相談所	相談指導員	26119
	判定員	26120
	婦人相談員	26121
	入所者を指導する職員	26122
<b>刑事収容施設法</b>		
刑事施設	刑務官	26123
	法務教官	26124
	法務技官(心理)	26125
	福祉専門官	26126
<b>少年院法</b>		
少年院	法務教官	26127
	法務技官(心理)	26128
	福祉専門官	26129
<b>少年鑑別所法</b>		
少年鑑別所	法務教官	26130
	法務技官(心理)	26131
<b>更生保護事業法</b>		
更生保護施設	補導に当たる職員	26132
	福祉職員	26133
	薬物専門職員	26134
	訪問支援職員	26135
<b>発達障害者支援法</b>		
発達障害者支援センター	相談支援を担当する職員	26136
	就労支援を担当する職員	26137

施設(事業)種類 (いずれも精神障害者に対してサービスを提供するものに限る)	職 種	コード
<b>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)</b>		
<b>障害福祉サービス事業</b>		
生活介護を行う施設	生活支援員	26138
	サービス管理責任者	26139
自立訓練を行う施設	生活支援員	26140
	サービス管理責任者	26141
就労移行支援を行う施設	職業指導員	26142
	生活支援員	26143
	就労支援員	26144
	サービス管理責任者	26145
就労継続支援を行う施設	職業指導員	26146
	生活支援員	26147
就労定着支援を行う施設	サービス管理責任者	26148
	就労定着支援員	26149
自立生活援助を行う施設	サービス管理責任者	26150
	相談援助業務に従事する職員	26151
	地域生活支援員	26152
短期入所を行う施設 (重度障害者等 包括支援を行う施設 共同生活援助を行う施設 (共同生活介護であった期間を含む))	相談援助業務に従事する職員	26153
	相談援助業務に従事する職員	26154
地域生活支援事業	相談援助業務に従事する職員	26155
	相談援助業務に従事する職員	26156
日中一時支援事業を行っている施設	相談援助業務に従事する職員	26157
	相談援助業務に従事する職員	26158
障害者相談支援事業を行っている施設	相談援助業務に従事する職員	26159
	相談援助業務に従事する職員	26160
一般相談支援事業を行う施設 (相談支援事業を行う施設であった期間を含む)	相談支援専門員	26161
	相談支援専門員	26162
障害者支援施設	生活支援員	26163
	就労支援員	26164
地域活動支援センター	サービス管理責任者	26165
	指導員	26166
福祉ホーム	管理人	26167
基幹相談支援センター	相談援助業務に従事する職員	26168
<b>介護保険法</b>		
地域包括支援センター	包括的支援事業に係る業務を行う職員(※1(介護保険法第115条の45第2項第4号から第5号までに掲げる事業を除く))	26169
	<b>職業安定法</b>	
公共職業安定所	精神障害者雇用トータルサポーター	26170
	発達障害者雇用トータルサポーター	26171
	雇用トータルサポーター(大学等支援分)	26172
<b>その他</b>		
精神障害者地域移行支援 特別対策事業を行う施設	地域体制整備コーディネーター	26173
	地域移行推進員	26174

施設(事業)種類 (いずれも精神障害者に対してサービスを提供するものに限る)	職 種	コード
アウトリーチ事業、アウトリーチ支援に係る事業を行う施設	相談援助業務に従事する職員(医師、保健師、看護師、作業療法士、その他医療法に規定する病院として必要な職員を除く)	26175
	第1号職場適応援助者助成金又は訪問型職場適応援助者助成金受給資格認定法人	26176
訪問型職場適応援助に係る受給資格認定法人	訪問型職場適応援助者養成研修を修了した職員であって、職場適応援助を行っている者	26177
	スクールソーシャルワーカー活用事業を行う施設	26178
母子家庭等就業・自立支援センター事業、一般市等就業・自立支援事業を行う施設	相談員	26179
	ひきこもり地域支援センター	26180
地域生活定着支援センター ホームレス自立支援事業を行う施設	相談援助業務に従事する職員	26181
	生活相談指導員	26182
地域若者サポートステーション	相談援助業務に従事する職員	26183
	支援コーディネーター	26184
高次脳機能障害者の支援の拠点となる機関 その他厚生労働大臣が個別に認めた施設 ※個別認定にあたっては、別途基準、申請様式があります。事前に当課程へご連絡ください。	精神保健福祉に関する相談援助業務に従事する相談員	26999
	※以下に掲げる事業・職種は、すでに廃止されていますが、過去においてこれらの事業に従事していた期間は、精神保健福祉士の受験に必要な実務経験の対象となります。	
精神障害者地域生活援助事業を行う施設	世話人	26185
精神障害者社会復帰施設	精神障害者社会復帰指導員	26186
	管理人	26187
知的障害者援護施設	生活支援員	26188
児童デイサービス	相談援助業務に従事する職員	26189
<b>相談援助の業務</b> 【精神保健福祉士試験の受験資格に係る実務経験について(平成14年5月20日障精発0520001号)別添】 精神保健福祉士の業務は、精神障害者の保健及び福祉に関する専門的知識及び技術をもって、精神障害者の社会復帰に関する相談に応じ、助言、指導、日常生活への適応のための必要な訓練その他の援助を行なうことから、精神保健福祉士の国家試験の受験資格を得るために必要な実務経験については、次の①～⑤に該当する業務に、年間を通じた業務時間の概ね5割以上従事することを要件とする。 ①精神障害者の相談 精神障害者の精神疾患の状態にも配慮しつつ、その円滑な社会復帰に資する各種の情報提供 ②精神障害者に対する助言、指導 精神障害者に対して、その精神疾患の状態にも配慮しつつ、その退院後の住居や再就労の場の選択等について、積極的な提案、誘導 ③精神障害者に対する日常生活への適応のための必要な訓練 社会復帰の途上にある精神障害者に対し、時間を決めて洗面させる、清掃、洗濯等の習慣をつけさせる、公共交通機関の利用に慣れさせる等の生活技能を身につけるための訓練 ④精神障害者に対するその他の援助 精神障害者自身がすることに困難が伴う手続きを代行し、社会復帰を目指す精神障害者を受け入れる側の家族、学校、会社等に精神障害に関する理解を求めるなど、個々の精神障害者のニーズに応じた多様な支援 ⑤援助を行なうための関係者との連絡、調整等 ・ケースカンファレンス等の会議への出席 ・ケース記録等の関係書類の整理 ・職員間の申し送り、連絡、調整 ・関係機関との連絡、調整 なお、病棟における食事の介助や入浴の介助等の看護業務は、実務経験としては認められない。 (注意) 児童が利用者である施設においては、精神障害がある障害児に対する相談援助業務だけでなく、保護者が精神障害者の場合、精神障害者である保護者に対する相談援助業務も実務経験の対象となります。ただし、乳児院においては、保護者が精神障害者の場合、精神障害者である保護者に対する相談援助業務が実務経験の対象となります。乳児に対する相談援助業務は、実務経験の対象とはなりません。		



# 入学選考・学費サポートについて

## 入学選考料

入学選考料:5,000円

- ・入学選考料のお支払方法は指定口座への振込みのみとなります。
- ・入学選考料を所定の用紙(本冊子に綴込み)で下記指定口座にお振り込みいただき、願書に**入学選考料払込金受領証のコピー**を同封してください。なお、払込金受領証をもって、領収書とかえさせていただきます。ATMからお振り込みの場合は、利用明細書のコピーを同封してください。
- ・一旦納入された選考料は、理由の如何にかかわらず返金いたしません。ご了承ください。
- ・各種学費サポート(P37)の「4. 学科説明会特典」をご利用の方は、入学選考料のお支払いは不要です。

### 振込先

口座名義 麻生専門学校グループ 福岡キャンパス  
 口座番号 ゆうちょ銀行:01740-2-143311

## 願書受付期間等

### 1. 願書受付期間

令和6年10月1日(火)～令和7年3月17日(月)

願書受付期間内でも定員になり次第募集を終了する場合がありますので、ご了承ください。  
 募集終了はホームページでお知らせいたします。

	願書締切日(当日消印有効)	入学選考結果通知日	学費納入締切日
第1次	令和6年11月6日(水)	令和6年11月22日(金)	令和6年12月13日(金)
第2次	令和6年12月17日(火)	令和7年1月10日(金)	令和7年2月3日(月)
第3次	令和7年1月31日(金)	令和7年2月7日(金)	令和7年2月26日(水)
第4次	令和7年2月28日(金)	令和7年3月7日(金)	令和7年3月19日(水)
第5次	令和7年3月17日(月) <b>必着</b>	令和7年3月21日(金)	令和7年3月28日(金)
下記の※は、第5次で欠員が生じた場合のみ募集を行います。 欠員募集の実施については、ホームページでお知らせします。			
※	令和7年3月24日(月) <b>必着</b>	令和7年3月28日(金)	令和7年4月3日(木)

出願は出願年度内1回に限ります。

### 2. 入学選考結果通知

入学選考は、小論文及びその他出願書類の審査で行います。入学選考結果通知は、上記入学選考結果通知日に、本校から出願者本人へ発送いたします。入学選考結果通知日より1週間経過しても届かない場合は、ご連絡ください。  
 なお、電話での可否のお問い合わせにはお答えできませんので、ご了承ください。

## 入学手続き・学費

### 入学手続き

合格者には、入学選考結果通知時に入学手続きを案内いたします。入学誓約書等必要書類の郵送、指定口座への学費の納入をもって入学手続き完了といたします。学費納入締切日までに手続きをしてください。  
 入学手続き完了を確認後、入学許可書を発送いたします。

### 学費の返金について

- ・学費を納入後、やむを得ない理由により入学を辞退される場合は、任意の用紙に辞退理由を明記し、本人が署名捺印をしたうえで、令和7年3月28日(金)までに通信課程事務局へ送付してください(必着)。入学金を除く学費について返金します。ただし、**教科書代については発送手続き完了後の返金できませんのでご了承ください。**
- ・同年4月1日(火)以降に入学辞退のご連絡(書面を含む)を頂いた場合、一旦納入された学費は返金できません。

### 学費納入の猶予について

教育ローンの融資手続き等、やむを得ない理由により学費納入締切日に納入が間に合わない場合は、**別途手続きのうえ納入猶予期間**を設けることができます。ただし、4月1日(火)までに納入手続きを終えてください。

## 各種学費サポート

### 1. 所属長推薦

医療・福祉・教育機関に限り、勤務先の所属長から推薦される方は、入学金から下記金額が免除となります。

- 特典…免除額:10,000円
- 申請方法…様式14:推薦書(P67)をご提出ください。

### 2. 本課程指定実習施設長推薦

本校の指定実習施設にて勤務されている方は、入学金から下記金額が免除となります。

- ※指定実習施設とは、本通信課程の実習施設として指定された施設を指します。
- 特典…免除額:20,000円
- 申請方法…様式14:推薦書(P67)をご提出ください。

### 3. 卒業生特典(通信課程卒業生含む)

麻生専門学校グループの卒業生の方は、入学金全額が免除となります。

- 特典…免除額:30,000円
- 申請方法…卒業証明書をご提出ください(麻生医療福祉&保育専門学校の通信課程ご卒業の方は、卒業証明書の提出は不要です)。

上記1～3の制度は、併用できません。

### 4. 学科説明会特典

通信課程の学科説明会(Web学科説明会を含む)を利用された方は、入学選考料(5,000円)が全額免除となります。なお、出願後の学科説明会利用による特典券の提出は無効といたします(利用された年度に限り有効)。

- 申請方法…説明会後にお渡する「学科説明会特典券」をご提出ください。

## 5. 厚生労働省指定専門実践教育訓練給付制度（返還義務なし）

専門実践教育訓練給付金とは、働く人の主体的で中長期的なキャリア形成を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。一定の条件を満たす雇用保険の被保険者（在職者）、または被保険者であった方（離職者）が、厚生労働大臣の指定する専門実践教育訓練を受講し修了した場合、本人が教育訓練施設に支払った教育訓練経費の一定の割合額（上限あり）をハローワークから支給する制度です。

教育訓練施設の名称		麻生医療福祉&保育専門学校	
教育訓練講座名	指定番号	受講開始日	受講修了日
社会福祉士一般養成通信課程	実習なし：4010017-1620021-8	令和7年	令和8年
	実習あり：4010017-2220011-5	4月26日	9月30日
精神保健福祉士短期養成通信課程	実習なし：4010017-1620031-0	令和7年	令和7年
	実習あり：4010017-2220021-8	4月26日	12月31日

※ハローワークでの手続き時に必要です。

### 給付に必要な雇用保険被保険者期間

①初めて受給する方	2年
②受給したことがある方* (前回の受講開始日から今回の受講開始日までの期間)	・平成26年10月1日以前に受給した方：2年 ・平成26年10月1日以降に受給した方：3年

※上記の加入期間に加え、前回の支給日から今回の受講開始日までに3年以上経過している必要があります。

### 給付額

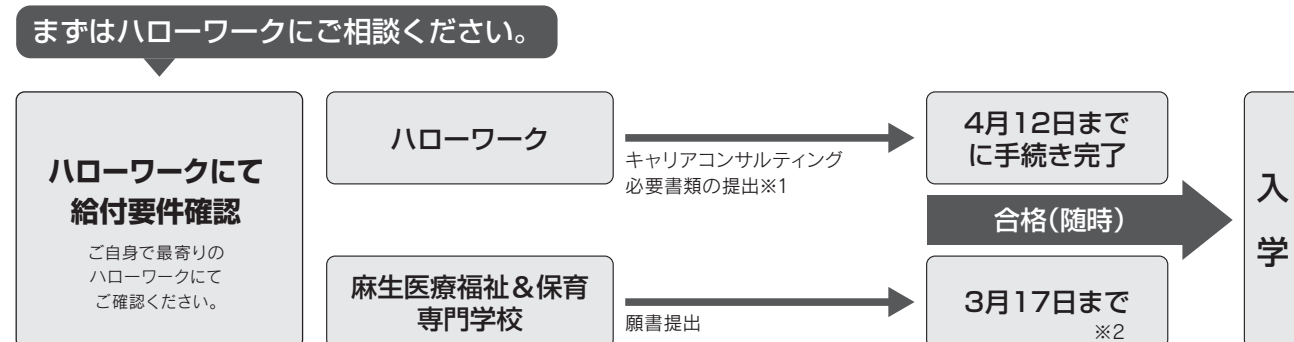
【受講中】教育訓練経費の50%（年間上限40万円）の給付を受けることができます。

【受講後】受講修了の翌日から1年以内に資格を取得し、雇用保険の被保険者として雇用されると教育訓練経費の20%が追加給付されます。

社会福祉士(実習あり)※最大の場合	
受講中	訓練経費502,140円×50%=251,070円
受講後	訓練経費502,140円×20%=100,428円
合計給付額	351,498円

精神保健福祉士(実習あり)※最大の場合	
受講中	訓練経費383,930円×50%=191,965円
受講後	訓練経費383,930円×20%=76,786円
合計給付額	268,751円

### 支給申請の流れ



※1 ハローワークでの手続きは、願書提出前後にかかわらず可能です。お早めの手続きをお願い致します。

※2 定員になり次第早期で締め切ることがあります。

ハローワークでの申請手続きは受講開始日の2週間前までに行う必要があります。

申請漏れによる受給資格の失効については本学での責任は負いかねますのでご了承ください。

## 6. 麻生塾生涯学習支援制度

本課程の受講生で対象者のうち、学習態度に優れ、優秀な成績の方に与えられるものです。

### ■特典

- (1)最優秀賞…授業料(入学金・実習費・教科書代を除く)の全額返還
- (2)優秀賞…授業料(入学金・実習費・教科書代を除く)の半額返還

### ■選考方法

社会福祉士一般養成通信課程…入学後の成績(全科目のレポート等)を総合評価して決定する。

精神保健福祉士短期養成通信課程…入学後の成績(全科目のレポート・面接授業試験等)を総合評価して決定する。

### ■採用人数…若干名

上記の5および6の制度は併用できません。

## 7. 教育ローン（返還義務あり）

### ■国の教育ローン（教育一般貸付）

日本政策金融公庫による教育ローンは低利子で、入学生・在校生を問わず利用できます。

- ・対象 …… 進学予定者
- ・融資金額 …… 学生1人につき350万円以内
- ・使用用途 …… 入学金、校納金、教科書代、受験にかかった費用、住居にかかる費用など  
※今後1年間に必要となる費用が融資の対象となります。  
※入学資金については、入学される月の翌月末までのお取り扱いとなります。
- ・返済期間 …… 18年以内
- ・元金据置期間 …… 在学期間内  
※在学期間内は利息のみの返済とすることができます。  
※元金据置期間は返済期間に含まれます。
- ・利率 …… 2.25%（令和6年1月現在）最新情報はホームページでご確認ください。
- ・連絡先 …… 教育ローンコールセンター 0570-008-656  
月曜日～金曜日 9:00～19:00
- ・ホームページ <https://www.jfc.go.jp/>（利率などの最新情報がわかります）

### ■民間金融機関の教育ローン

本校は学校教育法の規定による専修学校であるため、銀行など民間金融機関の教育ローンを利用できます。詳しくは各金融機関にご相談ください。

## 8. 教育クレジット（返還義務あり）

信販会社	株式会社オリエントコーポレーション (TEL:0120-517-325) 受付時間(平日)9:30~17:30
対象費用	入学金、校納金、教科書代など
申込金額	1回あたりのご利用金額は納付書記載の金額です。
支払回数・期間	6回(ヶ月)~120回(ヶ月)程度 ※返済回数は最低分割額により変動
分割払手数料率	実質年率 4.0%(固定)
返済方法	ステップアップ分納式など
申込方法	・電話やインターネットで、問い合わせや受付が可能です。 ・インターネット申込は、最短1日で審査が完了。 各学科ホームページ → 学費サポート

※手数料率・返済方法は2024年1月のものです。年率は変動していますのでお申し込み時にご確認ください。詳細は各窓口へお問い合わせください。





# 出願について

願書等出願書類一式を願書締切日までに簡易書留で郵送してください。出願用封筒の提出物チェックリストで提出もれのないことを確認のうえ、郵送してください。  
出願書類を受理し次第、出願受理票を発送します。切手の貼られていない出願受理票は送付いたしませんので、必ず貼付してください。この出願受理票は入学選考結果通知まで大切に保管してください。  
一度提出された書類は、合否にかかわらず一切返却いたしません。ご了承ください。

## 出願書類

入学資格(P24・32)により、必要となる提出書類が異なります。  
以下に必要な書類の一覧を掲載しています。各提出用書類(P51～)、及び、記入例(P45～50)と併せてご確認ください。  
全ての書類は、黒の消えないボールペン(鉛筆書き・修正テープ等での訂正は不可)で記入してください。  
訂正がある場合は、二重線を引き訂正印(シャチハタ不可)を押してください。

## 1. 出願書類一覧

### 〈社会福祉士一般養成通信課程〉

○は必須書類 △は該当者のみ

	入学資格Ⅰ	入学資格Ⅱ	入学資格Ⅲ	入学資格Ⅳ	様式等	ページ
<b>全員必須書類</b>						
① 入学願書(表・裏)	○	○	○	○	様式1・2	P51 P52
② 小論文	○	○	○	○	様式15	P69
③ 出願受理票(切手貼付のこと)	○	○	○	○	様式16	
④ 入学選考料払込金受領証のコピー(または学科説明会特典券)	○	○	○	○	別紙	
<b>学歴を証明する書類</b>						
⑤ 入学資格にかかわる学校の卒業(見込)証明書の原本	○	○	○	不要	卒業校から取り寄せてください	
<b>必要に応じて準備する書類</b>						
⑥ 推薦書(学費サポート申請の方のみ)	△	△	△	△	様式14	P67
⑦ 戸籍抄本	△	△	△	△	各種証明書と氏名が異なる場合	
⑧ 本校卒業生制度にかかわる卒業証明書	△	△	△	△	⑤で提出の場合は兼用可	
<b>実務経験が1年以上(見込)ある方(実習免除の方)</b>						
<b>入学資格に必要な実務経験・実習免除に関する書類</b>						
⑨ 実務経験(見込)申告書(出願者が記入)	△	○	○	○	様式3	P53
⑩ 実務経験(見込)証明書(事業主等が記入)	△(1年以上)	○(1年以上)	○(2年以上)	○(4年以上)	様式4または5	P55 P56
<b>実務経験が1年未満の方(実習が必要な方)</b>						
<b>実習時間を一部免除する書類(介護福祉士・精神保健福祉士の有資格者) ※⑨⑩⑫を提出する方は不要</b>						
⑪ 介護福祉士または精神保健福祉士登録証の写し	△	不要	不要	不要	A4でコピー	
<b>実習時間を一部免除する書類(介護福祉士・精神保健福祉士の有受験資格者または実習科目を履修した方) ※⑨⑩⑫を提出する方は不要</b>						
⑫ 介護福祉士または精神保健福祉士指定科目履修(見込)証明書	△	不要	不要	不要	卒業校から取り寄せてください	

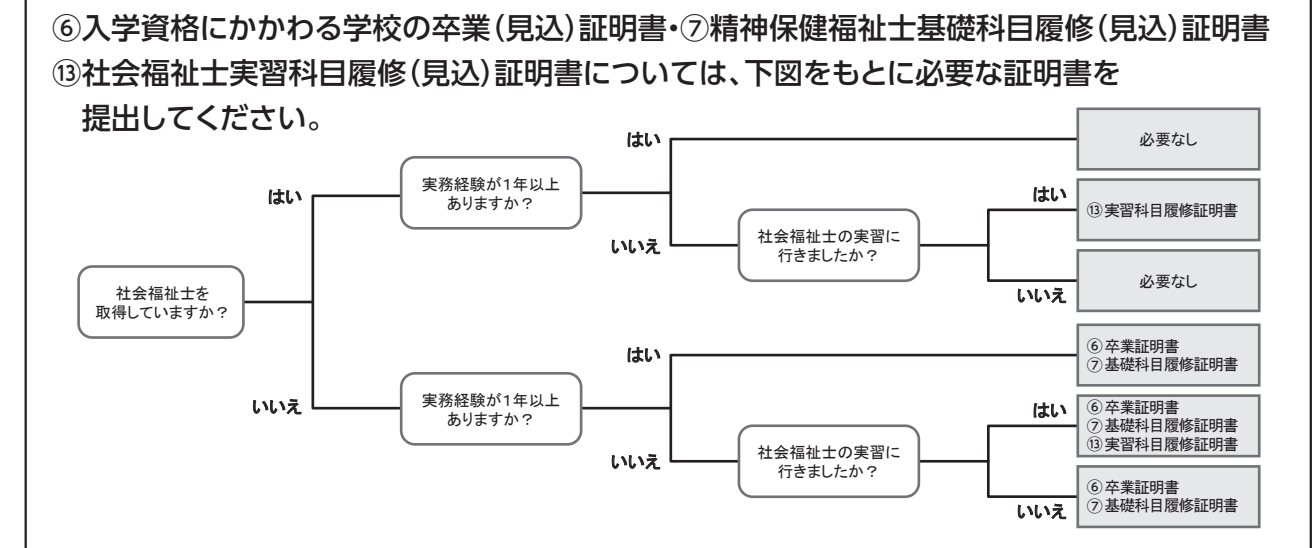
※⑨⑩について、入学資格Ⅰの方も実務経験が1年以上ある方は実習免除になりますので必ず提出してください。  
※⑪は介護福祉士または精神保健福祉士の資格を有する方、⑫は介護福祉士または精神保健福祉士の受験資格を有する(見込含む)方または実習科目を履修した(見込含む)方が対象です。  
※⑫の指定科目履修(見込)証明については大学・短大等が発行する書式を出願書類として認めます。卒業(見込)校にて証明書発行が困難な場合は当課程へご連絡ください。  
※実習が必要な場合は、実習の概要を説明した後に願書を受理します。出願の前に当課程へご連絡いただくか、学科説明会(Web含む)をご利用ください。

### 〈精神保健福祉士短期養成通信課程〉

○は必須書類 △は該当者のみ

	入学資格Ⅰ	入学資格Ⅱ	入学資格Ⅲ	入学資格Ⅳ	様式等	ページ
<b>全員必須書類</b>						
① 入学願書(表・裏)	○	○	○	○	様式6・7	P57 P58
② 小論文	○	○	○	○	様式15	P69
③ 出願受理票(切手貼付のこと)	○	○	○	○	様式16	
④ 入学選考料払込金受領証のコピー(または学科説明会特典券)	○	○	○	○	別紙	
<b>社会福祉士取得者</b>						
⑤ 社会福祉士登録証の写し	不要	不要	不要	○	A4でコピー	
<b>社会福祉士未取得者</b>						
⑥ 入学資格にかかわる学校の卒業(見込)証明書	○	○	○	不要	卒業校から取り寄せてください	
⑦ 精神保健福祉士基礎科目履修(見込)証明書	○	○	○	不要	様式10～13	P63 ～P66
<b>必要に応じて準備する書類</b>						
⑧ 推薦書(学費サポート申請の方のみ)	△	△	△	△	様式14	P67
⑨ 戸籍抄本	△	△	△	△	各種証明書と氏名が異なる場合	
⑩ 本校卒業生制度にかかわる卒業証明書(本校の社会福祉士通信課程の卒業生は不要)	△	△	△	△	⑥で提出の場合は兼用可	
<b>実務経験が1年以上(見込)ある方(実習免除の方)</b>						
<b>入学資格に必要な実務経験・実習免除に関する書類</b>						
⑪ 実務経験(見込)申告書(出願者が記入)	△	○	○	△	様式8	P59
⑫ 実務経験(見込)証明書(事業主等が記入)	△(1年以上)	○(1年以上)	○(2年以上)	△(1年以上)	様式9	P61
<b>実務経験1年未満の方(実習が必要な方)で、社会福祉士実習科目を履修されている方</b>						
<b>実習時間を一部免除する書類</b>						
⑬ 社会福祉士実習科目履修(見込)証明書	△	不要	不要	△	様式10～13	P63 ～P66

※⑩で本校社会福祉士通信課程の卒業生は卒業証明書は不要ですが、様式6(入学願書)の学費サポート欄で該当箇所に☑チェックを入れてください。  
※⑪⑫について、入学資格Ⅰ・Ⅳの方も実務経験が1年以上ある方は実習免除になりますので必ず提出してください。  
※様式10～13の各履修(見込)証明は大学・短大等が発行する書式を使用する場合、科目読み替えの証明が含まれる書類のみ出願書類として認めます。履修の証明が困難な場合は当課程までご相談ください。  
※実習が必要な場合は、実習の概要を説明した後に願書を受理します。出願の前に当課程へご連絡いただくか、学科説明会(Web含む)をご利用ください。なお、実習配属先は出願の順番や居住地等を考慮して調整します。



## 2. 出願書類について

※願書記入・出願については、プライバシーポリシー (P71) を必ず、ご一読ください。

### ■入学願書

志望する学科の様式に必ず写真を貼付し、両面に漏れなく記入して提出してください。

### ■入学資格にかかわる学校の卒業(見込)証明書

入学資格を証明する書類です。ご自身で卒業した学校から取り寄せて必ず原本を提出してください。卒業証書(学位記)のコピーでは受理できません。大学院卒業の方は、4年制大学の卒業証明書を提出してください。なお、封筒厳封の必要はありません。

### ■出願受理票

出願書類一式を不備なく受理したという通知書です。出願される方は必ず提出してください。様式16の所定はがきに必要事項(郵便番号・住所・氏名・フリガナ)を正確に記入し、必ず切手を貼付してください。切手のないものや所定のはがきでない場合は、送付いたしません。

### ■実務経験(見込)申告書(P46の記入例参照)・実務経験(見込)証明書(P47~49の記入例参照)

社会福祉士の入学資格Ⅱ~Ⅳ(P24参照)、精神保健福祉士の入学資格Ⅱ・Ⅲ(P32参照)の方は必要となります。また、上記以外の方も実務経験が1年以上あれば、実習が免除になりますので必ず提出してください。

見込みで提出される方は、入学後に改めて証明書を提出していただきます。

### 〈社会福祉士一般養成通信課程へご出願の方のみ〉

### ■介護福祉士・精神保健福祉士指定科目履修(見込)証明書について

介護福祉士養成課程における「介護実習」または精神保健福祉士養成課程における「ソーシャルワーク実習」を履修している方は、現場実習の一部(60時間)免除の対象となります。  
・指定科目の履修証明書を卒業(見込)校から取り寄せて提出してください。卒業(見込)校にて証明書発行が困難な場合は当課程へご連絡ください。  
見込みで提出される方は、入学後に改めて履修証明書を提出していただきます。

### 〈精神保健福祉士短期養成通信課程へご出願の方のみ〉

### ■精神保健福祉士基礎科目履修(見込)証明書(様式10~13)(P50の記入例参照)

入学資格Ⅰ~Ⅲに該当する方は、基礎科目の履修を証明していただく必要があります。下記に従い、ご自身で卒業した学校に依頼してください。

- ・「精神保健福祉士基礎科目及び社会福祉士実習科目履修(見込)証明書」(様式10~13)の「精神保健福祉士基礎科目」欄の履修証明を卒業大学・短大等で作成し、出願書類としてください。
- ・基礎科目及び社会福祉士実習科目は、カリキュラム改正により科目が変更されています。以下に従い、科目を履修した大学・短大等への入学年月日に該当する様式を使用してください。

2009年3月までの入学者 : 様式10  
2009年4月から2012年3月までの入学者 : 様式11  
2012年4月から2021年3月までの入学者 : 様式12  
2021年4月からの入学者 : 様式13

「精神保健福祉士基礎科目及び社会福祉士実習科目履修(見込)証明書」は証明内容が異なるため、社会福祉士基礎科目ではなく、精神保健福祉士基礎科目の履修を証明してください。なお、封筒厳封の必要はありません。

見込みで提出される方は、入学後に改めて履修証明書を提出していただきます。

### ■社会福祉士実習科目履修(見込)証明書(様式10~13)(P50の記入例参照)

社会福祉士実習科目を履修している方は、現場実習の一部(60時間)免除の対象となります。

- ・「精神保健福祉士基礎科目及び社会福祉士実習科目履修(見込)証明書」(様式10~13)の「社会福祉士実習科目」欄に卒業校(大学・短大等)から証明を受け、提出してください。

※上記の各履修(見込)証明は大学・短大等が発行する書式を使用する場合、科目読替の証明が含まれる書式のみ出願書類として認めます。履修の証明が困難な場合は当課程までご相談ください。

## 3. 小論文課題

P69・70(様式15)の小論文用紙に論述し、提出してください。

### 社会福祉士一般養成通信課程

社会福祉士を目指す理由を述べてください。

### 精神保健福祉士短期養成通信課程

精神保健福祉士を目指す理由を述べてください。

- ①800字以内で論述すること。
- ②黒のボールペンで記入すること。
- ③訂正がある場合は、修正テープ等は使用せず、二重線を引き訂正印(シャチハタ不可)を押すこと。
- ④消せるボールペンは使用不可。



# 出願書類

## 記入例 P45 ~ P50

(提出書類は必ず記入例を参考にして作成してください。)

### 社会福祉士一般養成通信課程 (青) P51~56

- 様式 1・2 入学願書
- 様式 3 実務経験(見込)申告書
- 様式 4 実務経験(見込)証明書(施設(事業所)職員用)
- 様式 5 実務経験(見込)証明書(医療機関職員用)

### 精神保健福祉士短期養成通信課程 (緑) P57~66

- 様式 6・7 入学願書
- 様式 8 実務経験(見込)申告書
- 様式 9 実務経験(見込)証明書
- 様式 10~13 精神保健福祉士基礎科目及び  
社会福祉士実習科目履修(見込)証明書

### 2学科共通様式 (白) P67~70

- 様式 14 推薦書
- 様式 15 小論文
- 様式 16 出願受理票

卒業証明書等の姓から変更のある方は必ずご記入ください。

訂正する場合は、二重線を引き、訂正印を押してください。修正テープ等の使用は認められません。

一般企業等にお勤めの方は、「事業所名」と「職種」欄のみご記入ください。

提出する卒業証明書の学校を記入してください。

実習が必要な方は必ず説明を受け、チェックを入れてください。

記入例：P45 **社福**

2025年度 麻生医療福祉&保育専門学校  
社会福祉士一般養成通信課程 (様式1)

## 入学願書

学校使用欄

出願受理番号	
受付日	
選考	次

貴校の募集要項を承諾のうえ、貴校を受験いたします。

願書記入日	西暦 年 月 日		
フリガナ	アソウ ハナコ		
氏名	麻生 花子		
生年月日	西暦 1974 年 4 月 1 日生 (満 48 歳) 男・ <input checked="" type="checkbox"/> 記載しない		
フリガナ	フクオカケンフクオカシハカタクハカタエキミナミ		
現住所	福岡県福岡市博多区博多駅前2-12-29		
自宅電話 (092)	415 - 2274 携帯電話 090 - 1234 - 5678		
Eメール	a-hanako@asojuku.ac.jp		
法人名	社会福祉法人麻生会	種別	介護老人保健施設
事業所名	あそう苑	職種	支援相談員
所在地	福岡市博多区博多駅前2-12-29	電話	092 - 415 - 2306 (内線 555)

下記の項目の中から、それぞれ該当するものを選び番号に○をつけてください。 ※学費サポートの1,2,3は使用不可

入学資格	① 4年制大学等卒業 ② 3年制短期大学等卒業+実務経験1年以上 ③ 2年制短期大学等卒業+実務経験2年以上 ④ 実務経験4年以上	① 所属長推薦 ② 指定実習施設長推薦 ③ 卒業生特典 ※通学・通信含む (学校名: ) (学科名: ) ④ 学科説明会特典 (参加・視聴日: 月 日)
------	--	---

入学資格に関わる学校(I-IIおよびⅢの方)

麻生	短期大学	経済	学部	西暦 1997 年 3 月
	学校	経営	学科	卒業 卒業見込

実習が必要な方は、実習の概要を説明した後に願書を受理致します。出願の前に当課程へご連絡頂くか、学科説明会(Web含む)をご利用ください。確認のため、下記チェック事項に☑を入れてください。

電話、または学科説明会(Web含む)で実習についての説明を受けました。

一部(60時間)免除を申請します。(添付書類にチェックを入れてください)

介護福祉士または精神保健福祉士の登録証の写し

介護福祉士または精神保健福祉士指定科目履修(見込)証明書

選考結果	総合	実習	卒業	実務	入①	入②
合・不		240 180 免	見込	見込		

※裏面に職歴・資格等記入欄があります。必ずご記入ください。

様式3(P53)および8(P59) 実務経験(見込)申告書

出願者(申告者)自身が必要事項を記入する書類です。  
職場からの証明は不要です。

社会福祉士通信課程:P25~31  
精神保健福祉士通信課程:P33~  
35の実務経験範囲一覧に記載し  
ている施設・職種を記入してく  
ださい。

一覧にないもの、省略したもの  
は認められません。

※「実務経験(見込)証明書」(様  
式4・5または9)と記載内容が一  
致する必要があります。

実務経験範囲一覧に記載さ  
れたコードを記入してくだ  
さい。

「実務経験(見込)証明書」に  
記載された施設・機関代表  
者の氏名を出願者自身で記  
入してください。

記入例：P46 社福 (様式3)

麻生医療福祉&保育専門学校 校長 殿

申告者(出願者)氏名(自筆) **麻生 花子**  
〒812-0016  
現住所 **福岡市博多区博多駅南2-12-29**  
TEL 092(415)2306

私の相談援助に関する実務経験は、次のとおりですので、所属長等の証明書を添えて、申告します。  
西暦 〇〇年 9月10日

施設等種類	職種	コード	期間	証明権者
1 介護老人保健施設	支援相談員	24086	西暦 1998年 4月 1日 ~ 西暦 年 月 日 ~	施設長 福岡 太郎
2			西暦 年 月 日 ~ 西暦 年 月 日	
3			西暦 年 月 日 ~ 西暦 年 月 日	
4			西暦 年 月 日 ~ 西暦 年 月 日	
5			西暦 年 月 日 ~ 西暦 年 月 日	
6			西暦 年 月 日 ~ 西暦 年 月 日	

(注) 1. 上記の記載内容は、「実務経験(見込)証明書」の記載内容と一致する必要があります。  
2. 施設種類及び職種は、実務経験範囲一覧(社会福祉士:P25~31)に記載された通りに記入してください。  
勤務先等での任意の職種は認められません。  
3. 申告内容を訂正する場合は、申告者の印を押印してください。修正テープ等による訂正は認められません。  
4. 証明権者の欄は、実務経験証明書に記載された代表者名を出願者自身で記入してください。

様式4(P55) 実務経験(見込)証明書 施設(事業所)職員用

※施設(事業所)職員の方は様式4を使用してください。  
証明する期間は、対象の職種での経験期間を記入し、必要な年数分の証明書を準備してくだ  
さい。実務経験の年数は、令和7年3月31日までに規定の年数を満たす必要があります(4月  
1日~3月31日までで1年間)。  
複数枚必要な方はコピーして使用してください(モノクロで可)。

P25~31の実務経験範囲一覧に  
記載している施設・職種を記入  
してください。

一覧表にないもの、省略したも  
のは認められません。

途中、休職等の期間は除い  
てください。

ゴム印使用可

施設(機関)印

記入例：P47 社福 (様式4)

実務経験(見込)証明書(個票)  
〔施設(事業所)職員用〕

ふりがな	あそう はなこ	生年月日
氏名	<b>麻生 花子</b>	西暦 1974年 4月 1日
施設等種類	<b>介護老人保健施設</b>	
職種	<b>支援相談員</b>	

(1)、(2)いずれかにご記入ください。  
<現職の実務経験>  
(1) 上記の者は、西暦 1998年 4月 1日から当施設・機関に勤務している者であることを証明します。

<過去の実務経験>  
(2) 上記の者は、西暦 年 月 日から 西暦 年 月 日 ( 年 カ月)まで当施設・機関において勤務していた者であることを証明します。

西暦 〇〇年 9月10日

所在地 **福岡市博多区博多駅南2-12-29**  
施設・機関名 **介護老人保健施設 あそう苑**  
電話番号 **092-415-2306**  
施設・機関代表者 **施設長 福岡 太郎**

(注) 1. 施設種類及び職種は、実務経験範囲一覧(社会福祉士:P25~31)に記載された通りに記入してください。  
勤務先等での任意の職種は認められません。  
2. 証明内容を訂正する場合は、証明権者の公印を押印してください。修正テープ等による訂正は認められません。  
3. 本証明書が複数枚必要な場合は、コピーしてご使用ください。

証明内容を訂正する場合は、証明権者の公印で訂正してください。



様式5 (P56) 実務経験(見込)証明書 医療機関職員用

※医療機関職員の方は様式5を使用してください。  
 証明する期間は、対象の職種での経験期間を記入し、必要な年数分の証明書を準備してください。実務経験の年数は、令和7年3月31日までに規定の年数を満たす必要があります(4月1日～3月31日までで1年間)。  
 複数枚必要な方はコピーして使用してください(モノクロで可)。

P29の実務経験範囲一覧に記載している施設・職種を記入してください。

一覧表にないもの、省略したものは認められません。

途中、休職等の期間は除いてください。

ゴム印使用可

施設(機関)印

社福 記入例：P48 (様式5)

実務経験(見込)証明書<個票>  
〔医療機関職員用〕

ふりがな	あそう はなこ	生年月日
氏名	麻生 花子	西暦 1974年 4月 1日生
医療機関種類	病院 診療所 (該当種類を○で囲んでください)	
職種名	相談員	
業務内容 (アからエまでの業務をすべて行っていることが必要です。)	ア 患者の経済的問題の解決、調整に係る相談援助 イ 患者が抱える心理的・社会的問題の解決、調整に係る相談援助 ウ 患者の社会復帰に係る相談援助 エ 以上の相談援助業務を行うための地域における保健医療福祉の関係機関、関係職種等との連携等の活動	
(1)、(2)いずれかにご記入ください。		
〈現職の実務経験〉		
(1) 上記の者は、西暦1998年4月1日から当医療機関において、上記アからエまでの相談援助業務を行う職員として勤務している者であることを証明します。		
〈過去の実務経験〉		
(2) 上記の者は、西暦 年 月 日から 西暦 年 月 日まで、当医療機関において、上記アからエまでの相談援助業務を行う職員として勤務した者であることを証明します。		
西暦 〇〇年 9月 10日		
所在地	福岡市博多区博多駅南2-12-29	
法人名	医療法人麻生会	
医療機関名	あそう病院	
電話番号	092-415-2306	
医療機関代表者	院長 福岡 太郎	

(注) 1. 施設種類及び職種は、(P29の実務経験範囲一覧)に記載された通りに記入してください。勤務先等での任意の職種は認められません。  
 2. 証明内容を訂正する場合は、証明権者の公印を押印してください。修正テープ等による訂正は認められません。  
 3. 本証明書が複数枚必要な場合は、コピーしてご使用ください。

56

証明内容を訂正する場合は、証明権者の公印で訂正してください。

様式9 (P61) 実務経験(見込)証明書

証明する期間は、対象の職種での経験期間を記入し、必要な年数分の証明書を準備してください。実務経験の年数は、令和7年3月31日までに規定の年数を満たす必要があります(4月1日～3月31日までで1年間)。  
 複数枚必要な方はコピーして使用してください(モノクロで可)。

P33~35の実務経験範囲一覧に記載している施設・職種を記入してください。

一覧表にないもの、省略したものは認められません。

途中、休職等の期間は除いてください。

ゴム印使用可

施設(機関)印

記入例：P49 精神 (様式9)

実務経験(見込)証明書<個票>

ふりがな	あそう はなこ	生年月日
氏名	麻生 花子	西暦 1974年 4月 1日生
施設(事業)等種類	地域包括支援センター	
職種	包括的支援事業に係る業務を行う職員	
(1)、(2)いずれかにご記入ください。		
〈現職の実務経験〉		
(1) 上記の者は、西暦 年 月 日から現在まで当施設・機関において、精神障害者の社会復帰に関する相談援助を業務として行っていることを証明します。		
〈過去の実務経験〉		
(2) 上記の者は、西暦 1998年 4月 1日から 西暦 2008年 9月 10日まで、当施設・機関において、精神障害者の社会復帰に関する相談援助を業務として行っていたことを証明します。		
西暦 〇〇年 9月 10日		
所在地	福岡市博多区博多駅南2-12-29	
施設・機関名	〇〇市地域包括支援センター	
電話番号	092-415-2306	
施設・機関代表者	施設長 福岡 太郎	

(注) 1. 施設種類及び職種は、実務経験範囲一覧(精神保健福祉士:P33~35)に記載された通りに記入してください。勤務先等での任意の職種は認められません。  
 2. 証明内容を訂正する場合は、証明権者の公印を押印してください。修正テープ等による訂正は認められません。  
 3. 本証明書が複数枚必要な場合は、コピーしてご使用ください。

61

証明内容を訂正する場合は、証明権者の公印で訂正してください。

様式10～13(P63～66)  
精神保健福祉士基礎科目及び社会福祉士実習科目履修(見込)証明書

大学・短大等が発行する書式を使用する場合、科目読替の証明が含まれる書式のみ出願書類として認めます。

履修している科目は「履修」の文字を○で囲んでください。履修していない科目は、二重線で消してください。

大学等における履修科目名を記入。「基礎科目」と同一の場合は記入しないでください。

履修科目名が「基礎科目」と異なる場合は、厚生労働省の読替通知に定められる科目名か、大学等が個別に読替認定を受けた科目名に限ります。

履修科目名が厚生労働省の読替通知に定められる科目名であれば「読替通知の範囲」と記入。大学等において個別に読替認定を受けている科目名であれば、その「読替認定通知の日付及び文書番号」を記入してください。

ゴム印使用可

学校等の印

記入例：P50 **精神**  
(様式10)

**精神保健福祉士基礎科目及び社会福祉士実習科目履修(見込)証明書**  
2009年3月までの入学者に適用

【基礎科目】精神保健福祉士法第7条第2号・平成10年厚生労働省告示第9号

フリガナ	あそう はなこ	生 年 月 日	西暦 1974年 4月 1日生
氏 名	麻生 花子		
学部・学科	社会福祉学部 社会福祉学科	卒業(見込)年月	西暦 年 月

●精神保健福祉士基礎科目			
基礎科目名	履修状況	大学等において基礎科目を履修している開講科目名	読替認定年月日及び番号等
1 社会福祉原論	履修 見込み	社会福祉原論	読替通知の範囲
2 社会保障論	履修 見込み		
3 公的扶助論	履修 見込み		
4 地域福祉論	履修 見込み	地域福祉概論	平成00年00月00日 障精第00号
5 精神保健福祉援助技術総論	履修 見込み		
6 医学一般	履修 見込み		
7 心理学	履修 見込み	臨床心理学、発達心理学	読替通知の範囲
8 社会学	履修 見込み		
9 法学	履修 見込み		

●社会福祉士実習科目			
実習科目名	履修状況	大学等において実習科目を履修している開講科目名	読替認定年月日及び番号等
社会福祉援助技術現場実習指導	履修 見込み		
社会福祉援助技術現場実習	履修 見込み		

(注意)  
1. 「履修状況」欄は、「履修」または「見込み」の文字を○で囲んでください。履修していない科目は「履修」の文字を二重線で消してください。  
2. 「読替認定年月日及び番号等」欄は、各大学等において、個別に読替認定を受けた科目について、その「読替認定通知日付及び番号」を必ず記入してください。  
(記入例) → ○年○月○日 障精第○号  
厚生労働省の読替通知の範囲内の科目名であれば、「読替通知の範囲」と記入してください。

上記の者は、当大学において、上記科目を履修した(履修見込である)ことを証明します。

西暦 ○○年 9月 10日

所在地 福岡市博多区博多駅南2-12-29

学校名 麻生大学

学長名 福岡 太郎

公 印

63

2025年度 麻生医療福祉&保育専門学校  
社会福祉士一般養成通信課程

(様式1)

入学願書

貴校の募集要項を承諾のうえ、貴校を受験いたします。

願書記入日	西暦	年	月	日	
フリガナ					
氏 名	(戸籍と同じ表記) (旧姓 )				
生年月日	西暦	年	月	日生 (満 歳)	男・女・記載しない
フリガナ	〒 -				
現住所	(都道府県名から記入)				
自宅電話 ( )	-	携帯電話	-	-	-
メールアドレス					
法人名				種別	
事業所名				職種	
所在地	〒 -			電話	- (内線) -
下記の項目の中から、それぞれ該当するものを選び番号に○をつけてください。 ※学費サポートの1,2,3は併用不可					
入学資格	I. 4年制大学等卒業	学費サポート申告欄	1. 所属長推薦		
	II. 3年制短期大学等卒業+実務経験1年以上		2. 指定実習施設長推薦		
	III. 2年制短期大学等卒業+実務経験2年以上		3. 卒業生特典 ※通学・通信含む (学校名: )		
	IV. 実務経験4年以上		4. 学科説明会特典 (参加・視聴日: 月 日)		
入学資格に関わる学校 (I・IIおよびIIIの方)					
大学 短期大学 学校	学部 学科	西暦	年	月	卒業・卒業見込
実習が必要な方は、実習の概要を説明した後に願書を受理致します。出願の前に当課程へご連絡頂くか、学科説明会 (Web含む) をご利用ください。確認のため、下記チェック事項に☑を入れてください。					
<input type="checkbox"/> 電話、または学科説明会 (Web含む) で実習についての説明を受けました。 <input type="checkbox"/> 一部 (60時間) 免除を申請します。(添付書類にチェックを入れてください) <input type="checkbox"/> 介護福祉士 または 精神保健福祉士の登録証の写し <input type="checkbox"/> 介護福祉士 または 精神保健福祉士 指定科目履修 (見込) 証明書					

学校使用欄

出願受理番号	
受 付 日	
選 考	次

写真貼付

1. 正面上半身無帽
2. 撮影後3カ月以内のもの
3. スナップ写真不可  
縦4cm×横3cm
4. 裏面に氏名を記入

学校使用欄

選考結果	総合	実習	卒業見込	実務見込	入①	入②
合・不		240				
		180				
		免				

※裏面に職歴・資格等記入欄があります。必ずご記入ください。



## 実務経験(見込)証明書<個票> 〔医療機関職員用〕

フリガナ			生年月日		
氏名			西暦	年	月 日生
医療機関種類	病 院 ・ 診 療 所 (該当種類を○で囲んでください。)				
職 種 名					
業 務 内 容 (アからエまでの業務をすべて行っていることが必要です。)	ア 患者の経済的問題の解決、調整に係る相談援助 イ 患者が抱える心理的・社会的問題の解決、調整に係る相談援助 ウ 患者の社会復帰に係る相談援助 エ 以上の相談援助業務を行うための地域における保健医療福祉の関係機関、関係職種等との連携等の活動				
(1)、(2) いずれかにご記入ください。 <現職の実務経験> (1) 上記の者は、西暦 年 月 日から当医療機関において、上記アからエまでの相談援助業務を行う職員として勤務している者であることを証明します。					
<過去の実務経験> (2) 上記の者は、西暦 年 月 日から 西暦 年 月 日まで、当医療機関において、上記アからエまでの相談援助業務を行う職員として勤務した者であることを証明します。					
西暦 年 月 日					
所 在 地					
法 人 名					
医 療 機 関 名					
電 話 番 号					
医 療 機 関 代 表 者			公印		

- (注) 1. 施設種類及び職種は、(P29の実務経験範囲一覧)に記載された通りに記入してください。  
 勤務先等での任意の職種は認められません。  
 2. 証明内容を訂正する場合は、証明権者の公印を押印してください。修正テープ等による訂正は認められません。  
 3. 本証明書が複数枚必要な場合は、コピーしてご使用ください。

## 2025年度 麻生医療福祉&保育専門学校 精神保健福祉士短期養成通信課程

# 入学願書

学校使用欄

出願受理番号	
受 付 日	
選 考	次

貴校の募集要項を承諾のうえ、貴校を受験いたします。

願書記入日	西 暦 年 月 日	
フリガナ		
氏 名	(戸籍と同じ表記) (旧姓 )	
生年月日	西 暦 年 月 日生 (満 歳) 男・女・記載しない	
フリガナ		
現住所	〒 -	
<small>(都道府県名から記入)</small>		
自宅電話 ( )	-	携帯電話 - -
メールアドレス		
法人名	種別	
事業所名	職種	
所在地	電 話	(内線 )
勤務先		
下記の項目の中から、それぞれ該当するものを選び番号に○をつけてください。 ※学費サポートの1.2.3は併用不可		
入学資格	学費サポート申告欄	1. 所属長推薦 2. 指定実習施設長推薦 3. 卒業生特典 ※通学・通信含む <input type="checkbox"/> 本校社会福祉士通信課程卒業生 <input type="checkbox"/> その他の学科 (学校名: ) (学科名: ) 4. 学科説明会特典 (参加・視聴日: 月 日)
入学資格に関わる学校 (I・IIおよびⅢの方)		
大 学	学 部	西 暦 年 月
短期大学	学 科	卒 業 ・ 卒 業 見 込
学 校		
実習が必要な方は、実習の概要を説明した後に願書を受理致します。出願の前に当課程へご連絡頂くか、学科説明会 (Web 含む) をご利用ください。確認のため、下記チェック事項に <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください。 <input type="checkbox"/> 電話、または学科説明会 (Web 含む) で実習についての説明を受けました。 <input type="checkbox"/> 一部 (60 時間) 免除を申請します (社会福祉士実習科目履修証明を添付)。 なお、実習配属先は出願の順番や居住地等を考慮して調整します。		

- (注) 本校の社会福祉士通信課程の卒業生は必ず学費サポート申告欄に  を入れてください。卒業証明書の提出は不要です。

学校使用欄

選考結果	総合	実習	卒業見込	実務見込	入①	入②
合・不		210 150 免				

※裏面に学歴・職歴・資格等記入欄があります。必ずご記入ください。

(様式7)

(様式8)

## 学歴・職歴・資格等

入学資格に関わる学校以外の学歴		
学校名(正式名称)	卒業年月日	
	西暦	年 月 卒業・卒業見込・中退
	西暦	年 月 卒業・卒業見込・中退
	西暦	年 月 卒業・卒業見込・中退
職歴		
就業先(正式名称)	始期	終期
	西暦 年 月	西暦 年 月
	西暦 年 月	西暦 年 月
	西暦 年 月	西暦 年 月
	西暦 年 月	西暦 年 月
	西暦 年 月	西暦 年 月
	西暦 年 月	西暦 年 月
	西暦 年 月	西暦 年 月
資格等		
取得年月	資格・免許	
西暦		
西暦		
西暦		
西暦		
西暦		
西暦		
西暦		
西暦		

※行が不足する場合は、医療・福祉関係のものを優先でご記入ください。

## 実務経験(見込)申告書

麻生医療福祉&保育専門学校  
学 校 長 殿

申告者(出願者)氏 名(自筆)

〒

現住所

TEL ( )

私の相談援助に関する実務経験は、次のとおりですので、所属長等の証明書を添えて、申告します。

西暦 年 月 日

施設(事業)等種類	職種	コード	期 間	証明権者
1			西暦 年 月 日～ 西暦 年 月 日	
2			西暦 年 月 日～ 西暦 年 月 日	
3			西暦 年 月 日～ 西暦 年 月 日	
4			西暦 年 月 日～ 西暦 年 月 日	
5			西暦 年 月 日～ 西暦 年 月 日	
6			西暦 年 月 日～ 西暦 年 月 日	

(注) 1. 上記の記載内容は、「実務経験(見込)証明書」の記載内容と一致する必要があります。

2. 施設種類及び職種は、実務経験範囲一覧(精神保健福祉士:P33～35)に記載された通りに記入してください。

勤務先等での任意の職種は認められません。

3. 申告内容を訂正する場合は、申告者の印を押印してください。修正テープ等による訂正は認められません。

4. 証明権者の欄は、実務経験証明書に記載された代表者名を出願者自身で記入してください。



### 実務経験(見込)証明書<個票>

ふりがな				生 年 月 日
氏 名				西 暦 年 月 日 生
施設(事業)等種類				
職 種				
<p>(1)、(2)いずれかにご記入ください。</p> <p>&lt;現職の実務経験&gt;</p> <p>(1) 上記の者は、西暦 年 月 日から現在まで当施設・機関において、精神障害者の社会復帰に関する相談援助を業務として行っていることを証明します。</p> <p>&lt;過去の実務経験&gt;</p> <p>(2) 上記の者は、西暦 年 月 日から 西暦 年 月 日まで、当施設・機関において、精神障害者の社会復帰に関する相談援助を業務として行っていたことを証明します。</p>				
<p>西 暦 年 月 日</p> <p>所 在 地</p> <p>施 設 ・ 機 関 名</p> <p>電 話 番 号</p> <p>施 設 ・ 機 関 代 表 者</p>				
				公印

- (注) 1. 施設種別及び職種は、実務経験範囲一覧<精神保健福祉士:P33~35>に記載された通りに記入してください。  
勤務先等での任意の職種は認められません。
2. 証明内容を訂正する場合は、証明権者の公印を押印してください。修正テープ等による訂正は認められません。
3. 本証明書が複数枚必要な場合は、コピーしてご使用ください。

Web学科説明会  
きりとり  
2次配布禁止  
資料

# 精神保健福祉士基礎科目及び 社会福祉士実習科目履修(見込)証明書

2009年3月までの入学者に  
適用

【基礎科目】精神保健福祉士法第7条第2号・平成10年厚生労働省告示第9号

ふりがな			生 年 月 日
氏 名			西暦 年 月 日生
学部・学科		卒業(見込)年月	西暦 年 月

●精神保健福祉士基礎科目

基礎科目名	履修状況	大学等において基礎科目を 読替えている開講科目名	読替え認定年月日及び番号等
1 社会福祉原論	履修見込み		
2 社会保障論 公的扶助論 地域福祉論	履修見込み		
	履修見込み		
	履修見込み		
3 精神保健福祉援助技術総論	履修見込み		
4 医学一般	履修見込み		
5 心理学 社会学 法学	履修見込み		
	履修見込み		

●社会福祉士実習科目

実習科目名	履修状況	大学等において実習科目を 読替えている開講科目名	読替え認定年月日及び番号等
社会福祉援助技術現場実習指導	履修見込み		
社会福祉援助技術現場実習	履修見込み		

(注意)

- 「履修状況」欄は、「履修」または「見込み」の文字を○で囲んでください。履修していない科目は「履修」の文字を二重線で消してください。
- 「読替え認定年月日及び番号等」欄は、各大学等において、個別に読替え認定を受けた科目について、その「読替認定通知日付及び番号」を必ず記入してください。  
(記入例) → ○年○月○日 障精第○号  
厚生労働省の読替通知の範囲内の科目名であれば、「読替通知の範囲」と記入してください。

上記の者は、当大学において、上記科目を履修した(履修見込である)ことを証明します。

西暦 年 月 日

所在地

学校名

学長名

公印

Web学科説明会  
きり  
と  
り  
線  
2次配布禁止資料



精神保健福祉士基礎科目及び  
社会福祉士実習科目履修(見込)証明書

2009年4月から2012年3月  
までの入学者に適用

【基礎科目】精神保健福祉士法第7条第2号・平成20年厚生労働省告示第308号

ふりがな			生 年 月 日
氏 名			西暦 年 月 日生
学部・学科	卒業(見込)年月	西暦 年 月	

●精神保健福祉士基礎科目

基礎科目名	履修状況	大学等において基礎科目を 読替えている開講科目名	読替え認定年月日及び番号等
1 人体の構造と機能及び疾病 心理学理論と心理的支援 社会理論と社会システム	履修見込み		
	履修見込み		
	履修見込み		
2 社会保障	履修見込み		
3 低所得者に対する支援と生活保護制度	履修見込み		
4 福祉行財政と福祉計画	履修見込み		
5 保健医療サービス	履修見込み		
6 権利擁護と成年後見制度	履修見込み		
7 精神保健福祉援助技術総論	履修見込み		

●社会福祉士実習科目

実習科目名	履修状況	大学等において実習科目を 読替えている開講科目名	読替え認定年月日及び番号等
相談援助実習指導	履修見込み		
相談援助実習	履修見込み		

(注意)

- 「履修状況」欄は、「履修」または「見込み」の文字を○で囲んでください。履修していない科目は「履修」の文字を二重線で消してください。
- 「読替え認定年月日及び番号等」欄は、各大学等において、個別に読替え認定を受けた科目について、その「読替認定通知日付及び番号」を必ず記入してください。  
(記入例) → ○年○月○日 障精第○号  
厚生労働省の読替通知の範囲内の科目名であれば、「読替通知の範囲」と記入してください。

上記の者は、当大学等(又は養成施設)において、上記科目を履修した(履修見込である)ことを証明します。

西暦 年 月 日

所在地

学校名

学長名

公印

精神保健福祉士基礎科目及び  
社会福祉士実習科目履修(見込)証明書

2012年4月から2021年3月  
までの入学者に適用

【基礎科目】精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令(平成23年文部科学省令・厚生労働省令第3号)

ふりがな			生 年 月 日
氏 名			西暦 年 月 日生
学部・学科	卒業(見込)年月	西暦 年 月	

●精神保健福祉士基礎科目

基礎科目名	履修状況	大学等において基礎科目を 読替えている開講科目名	読替え認定年月日及び番号等
1 人体の構造と機能及び疾病 心理学理論と心理的支援 社会理論と社会システム	履修見込み		
	履修見込み		
	履修見込み		
2 現代社会と福祉	履修見込み		
3 地域福祉の理論と方法	履修見込み		
4 社会保障	履修見込み		
5 低所得者に対する支援と生活保護制度	履修見込み		
6 福祉行財政と福祉計画	履修見込み		
7 保健医療サービス	履修見込み		
8 権利擁護と成年後見制度	履修見込み		
9 障害者に対する支援と障害者自立支援制度	履修見込み		
10 精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)	履修見込み		
11 精神保健福祉援助演習(基礎)	履修見込み		

●社会福祉士実習科目

実習科目名	履修状況	大学等において実習科目を 読替えている開講科目名	読替え認定年月日及び番号等
相談援助実習指導	履修見込み		
相談援助実習	履修見込み		

(注意)

- 「履修状況」欄は、「履修」または「見込み」の文字を○で囲んでください。履修していない科目は「履修」の文字を二重線で消してください。
- 「読替え認定年月日及び番号等」欄は、各大学等において、個別に読替え認定を受けた科目について、その「読替認定通知日付及び番号」を必ず記入してください。  
(記入例) → ○年○月○日 障精第○号  
厚生労働省の読替通知の範囲内の科目名であれば、「読替通知の範囲」と記入してください。

上記の者は、当大学等(又は養成施設)において、上記科目を履修した(履修見込である)ことを証明します。

西暦 年 月 日

所在地

学校名

学長名

公印

(様式13)

# 精神保健福祉士基礎科目及び 社会福祉士実習科目履修(見込)証明書

2021年4月からの入学者に  
適用

(様式14)

【基礎科目】精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令(令和2年文部科学省・厚生労働省令第2号)

ふりがな			生 年 月 日
氏 名			西暦 年 月 日生
学部・学科	卒業(見込)年月	西暦 年 月	

●精神保健福祉士基礎科目

基礎科目名	履修状況	大学等において基礎科目を 読替えている開講科目名	読替え認定年月日及び番号等
1 医学概論	履修見込み		
2 心理学と心理的支援	履修見込み		
3 社会学と社会システム	履修見込み		
4 社会福祉の原理と政策	履修見込み		
5 地域福祉と包括的支援体制	履修見込み		
6 社会保障	履修見込み		
7 障害者福祉	履修見込み		
8 権利擁護を支える法制度	履修見込み		
9 刑事司法と福祉	履修見込み		
10 社会福祉調査の基礎	履修見込み		
11 ソーシャルワークの基盤と専門職	履修見込み		
12 ソーシャルワーク演習	履修見込み		

●社会福祉士実習科目

実習科目名	履修状況	大学等において実習科目を 読替えている開講科目名	読替え認定年月日及び番号等
ソーシャルワーク実習指導	履修見込み		
ソーシャルワーク実習	履修見込み		

(注意)

- 「履修状況」欄は、「履修」または「見込み」の文字を○で囲んでください。履修していない科目は「履修」の文字を二重線で消してください。
- 「読替え認定年月日及び番号等」欄は、各大学等において、個別に読替え認定を受けた科目について、その「読替認定通知日付及び番号」を必ず記入してください。  
(記入例) → ○年○月○日 障精第○号  
厚生労働省の読替通知の範囲内の科目名であれば、「読替通知の範囲」と記入してください。

上記の者は、当大学等(又は養成施設)において、上記科目を履修した(履修見込である)ことを証明します。

西暦 年 月 日

所在地

学校名

学長名

公印

## 推薦書

西暦 年 月 日

麻生医療福祉&保育専門学校

学校長 殿

(推薦者) 所在地

法人名

施設・機関名

電話番号

役職名

氏名

印

下記の者は社会福祉(医療)に携わる者として、適格な人物でありますので、貴校に推薦いたします。

出願者氏名

生年月日 西暦 年 月 日生





